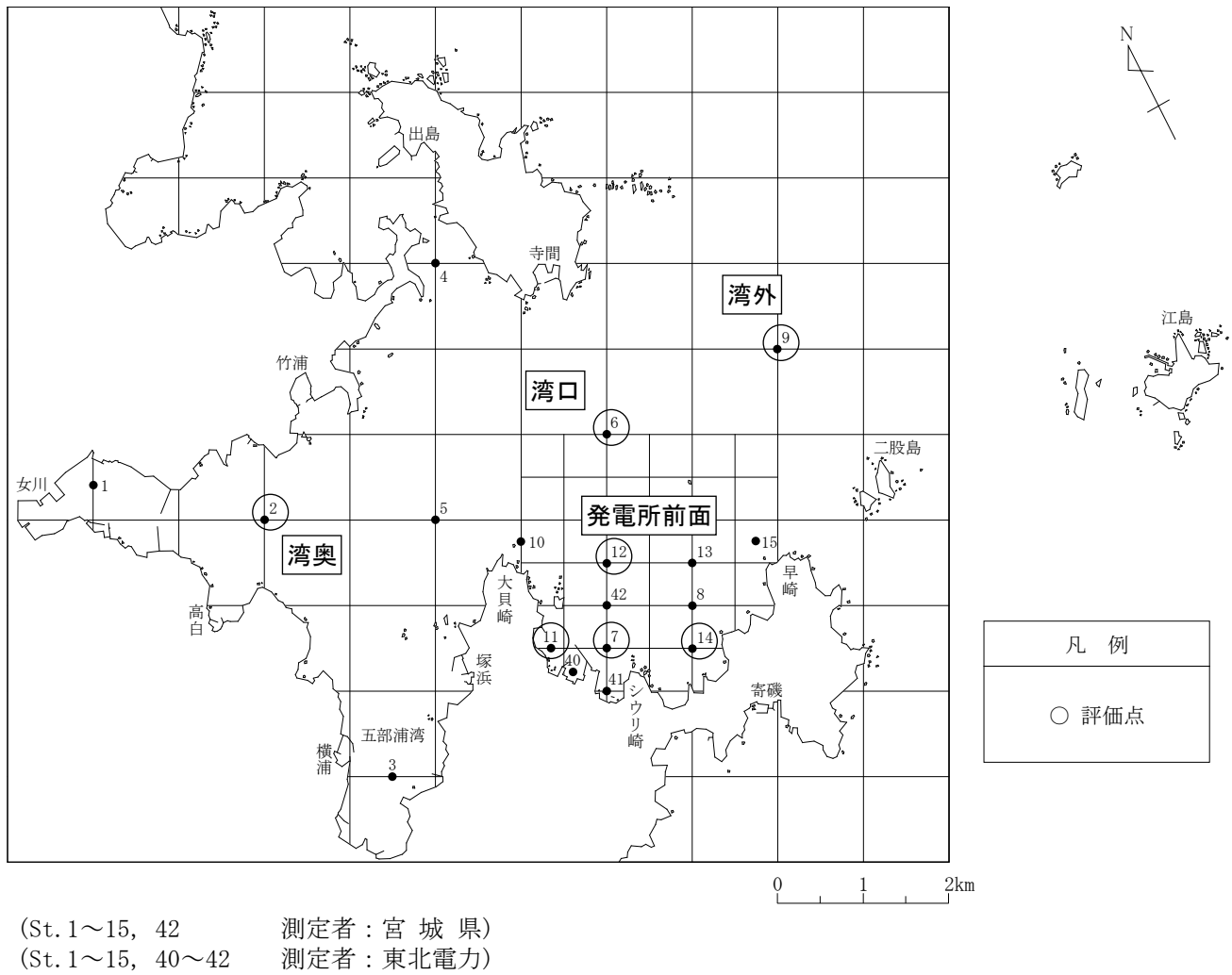
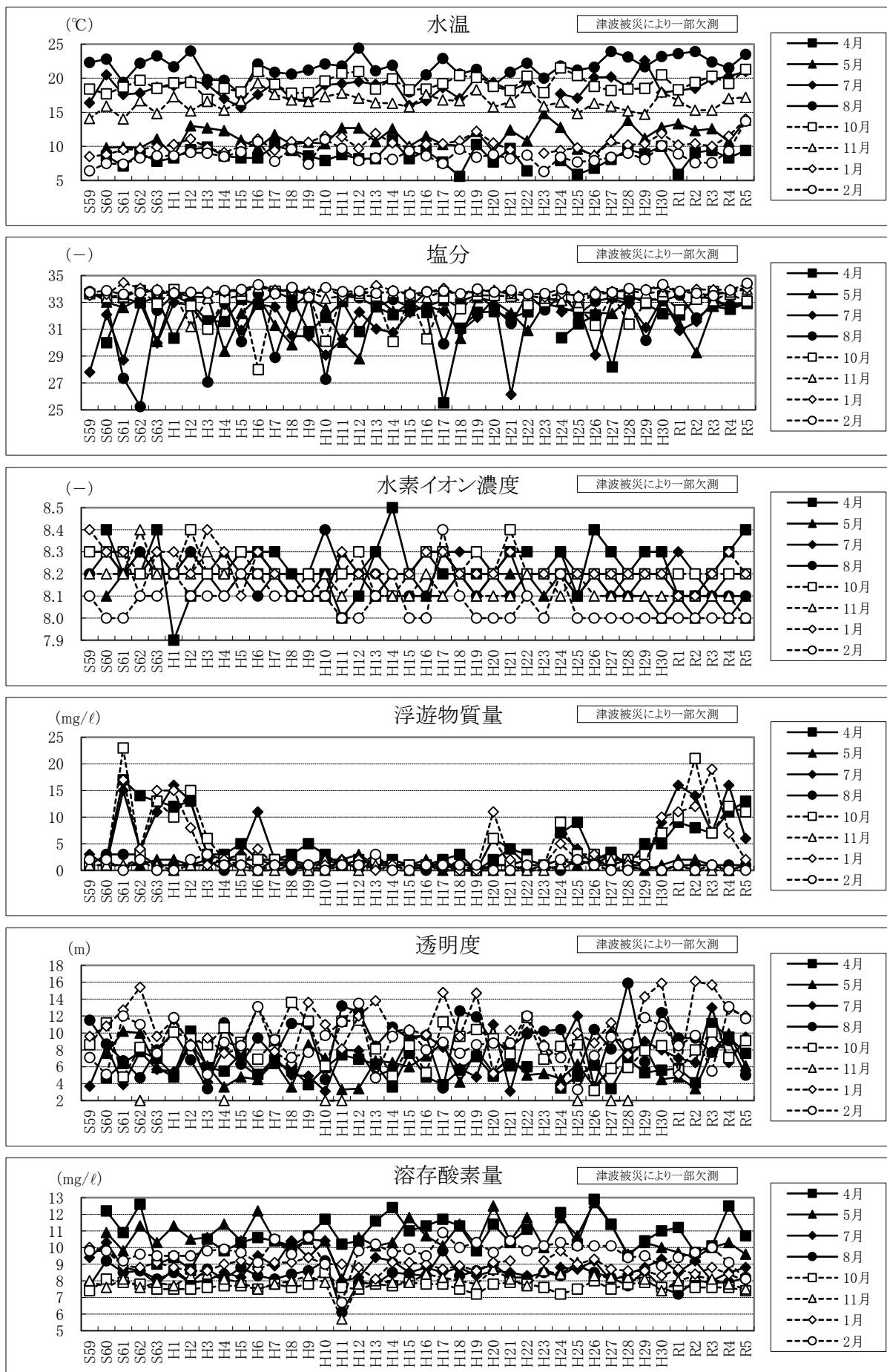


第Ⅲ編 調査結果の長期的な変動傾向

Ⅲ－1 物理調査



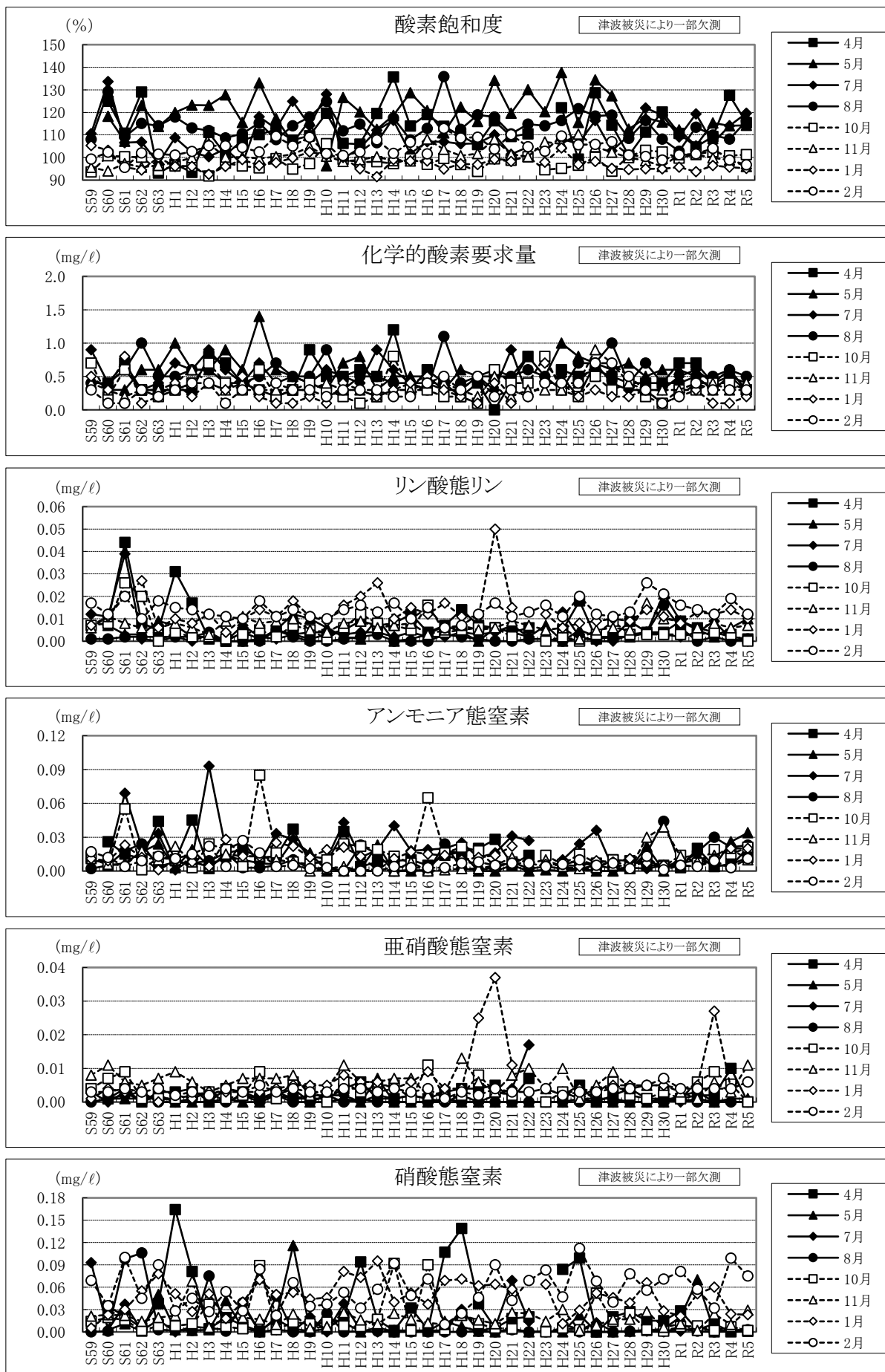
図Ⅲ－1－(1) 水質調査位置及び評価点



注1 数値は各調査月における評価点の海面下0.5m層の平均値を示す。

2 平成23年度の5月調査は、6月7日に実施した。

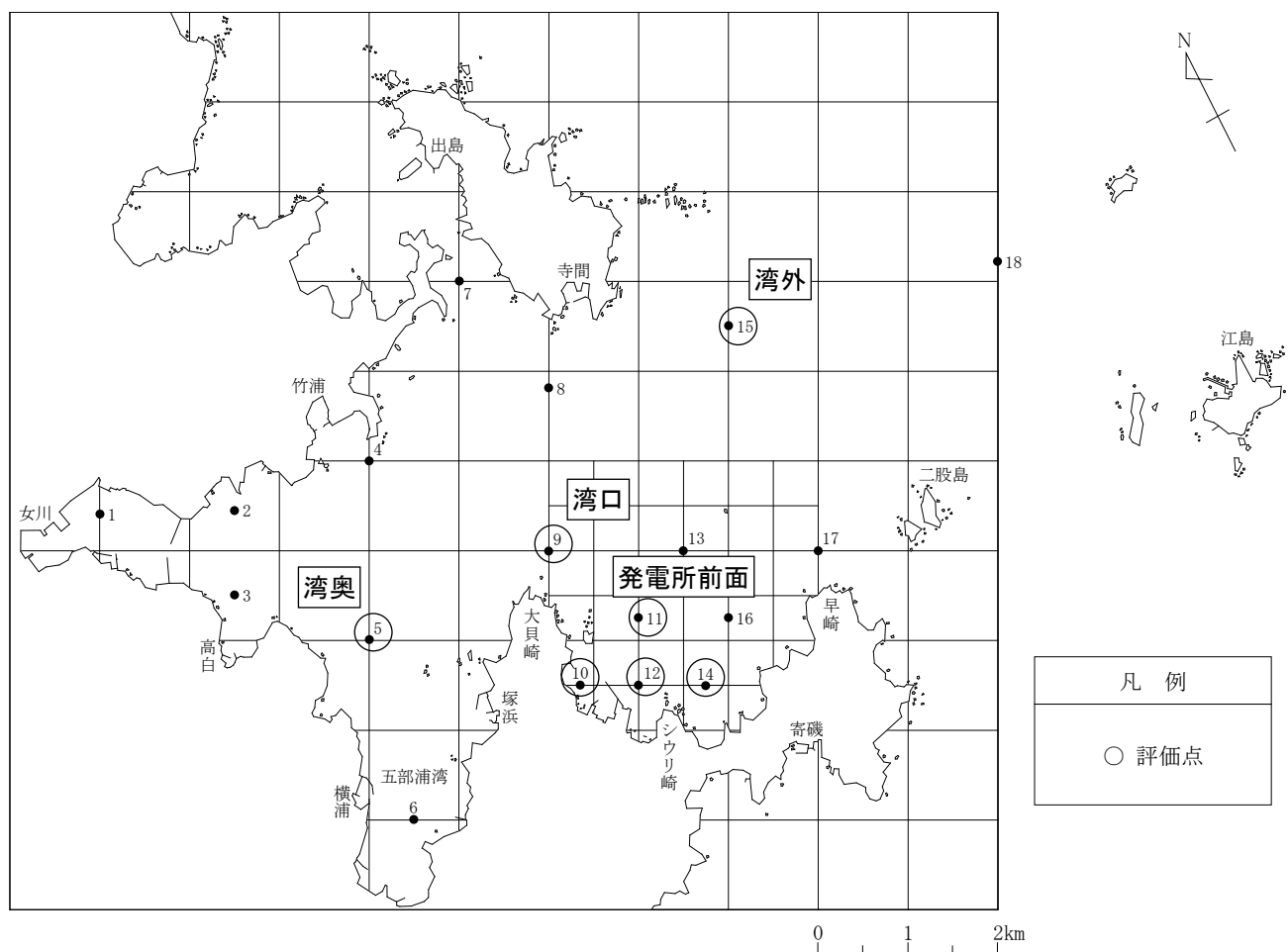
図Ⅲ－1－(2) 水質(海面下0.5m層)の月別経年変化



注1 数値は各調査月における評価点の海面下0.5m層の平均値を示す。

2 平成23年度の5月調査は、6月7日に実施した。

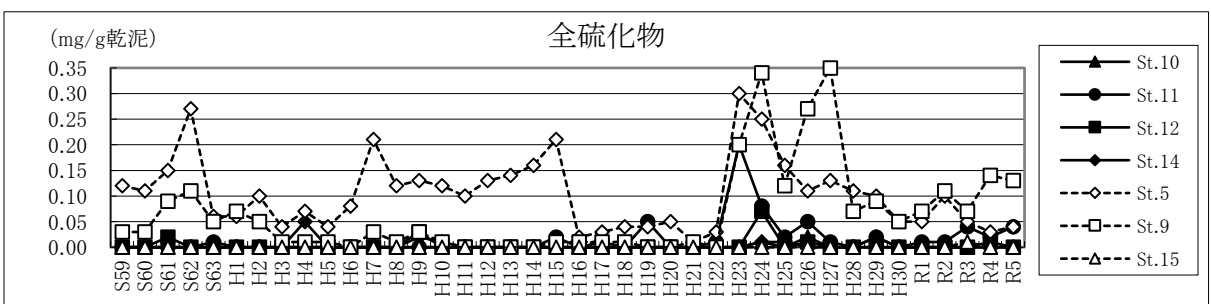
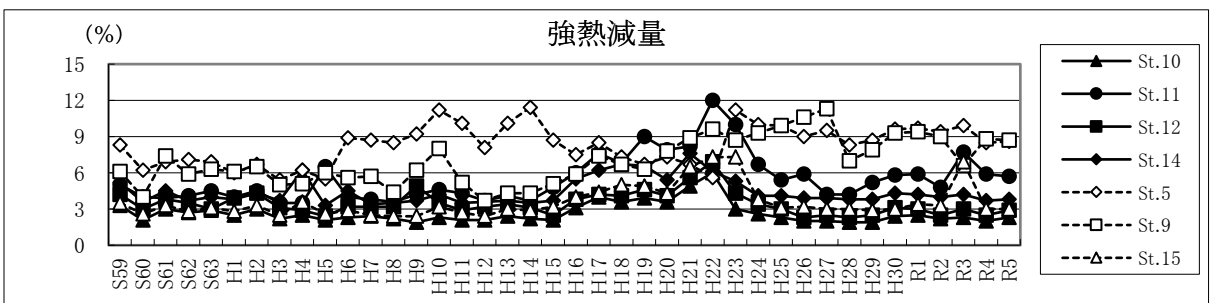
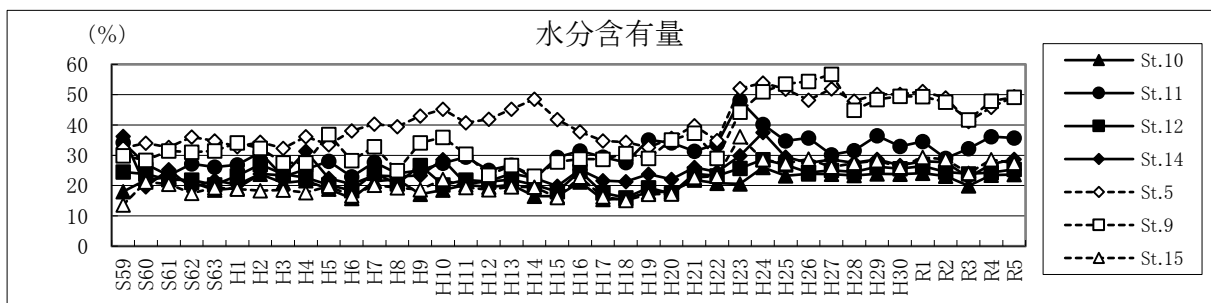
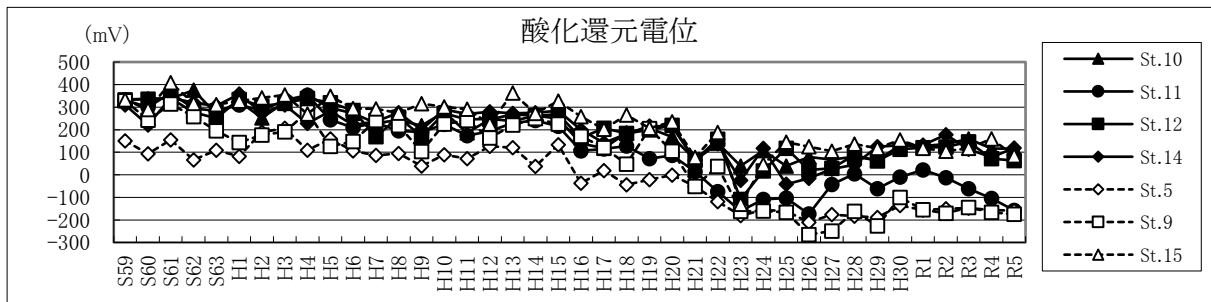
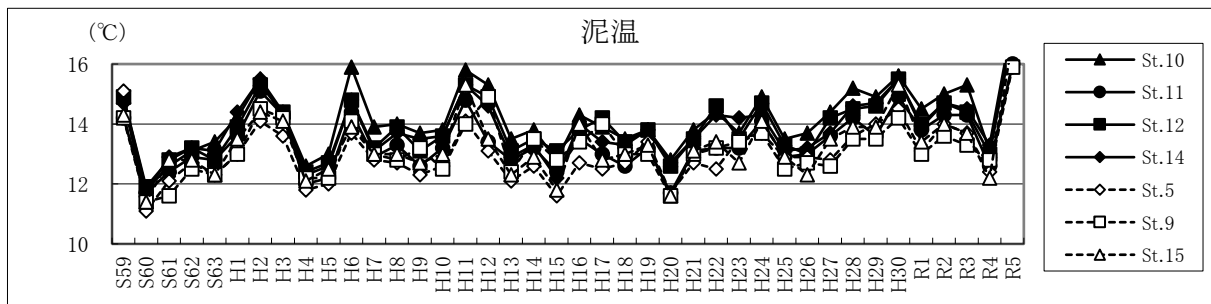
図Ⅲ－1－(3) 水質(海面下0.5m層)の月別経年変化



(測定者：宮 城 県)
(測定者：東北電力)

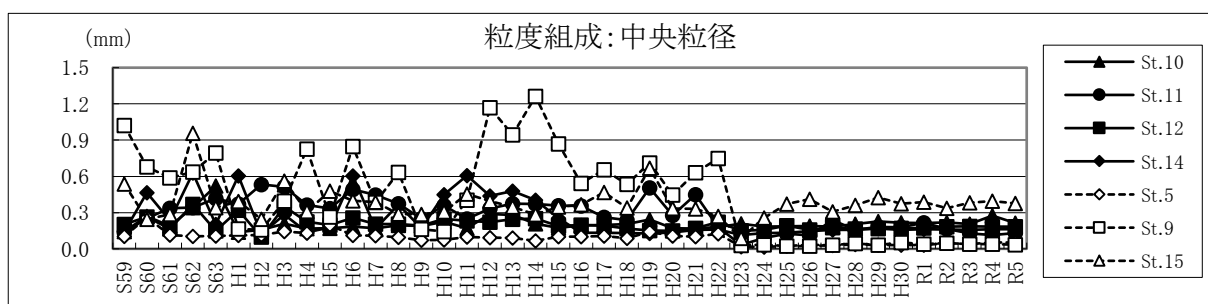
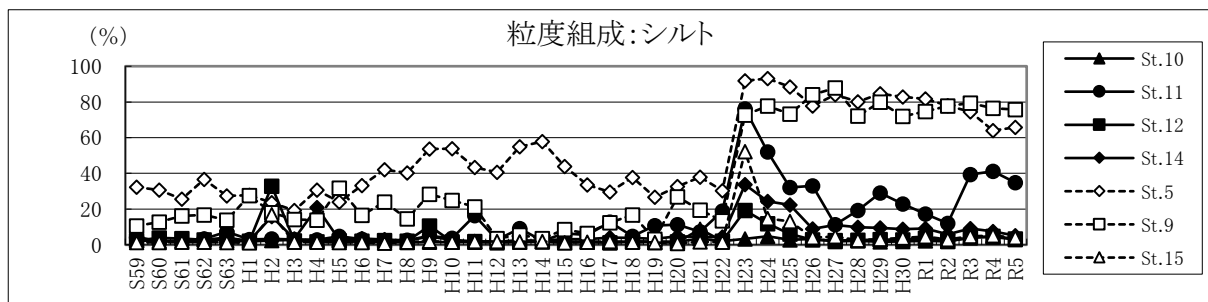
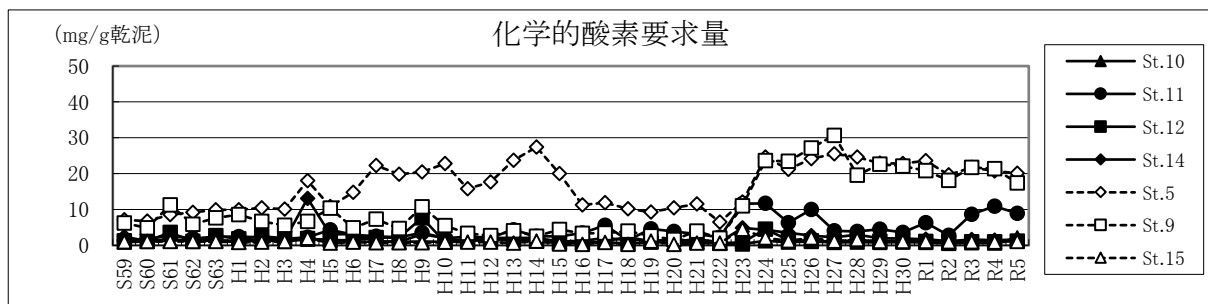
注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅲ－2－(1) 底質調査位置及び評価点



注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。
 2 数値は各評価点における年間の平均値を示す。

図Ⅲ－2－(2) 底質の評価点別経年変化

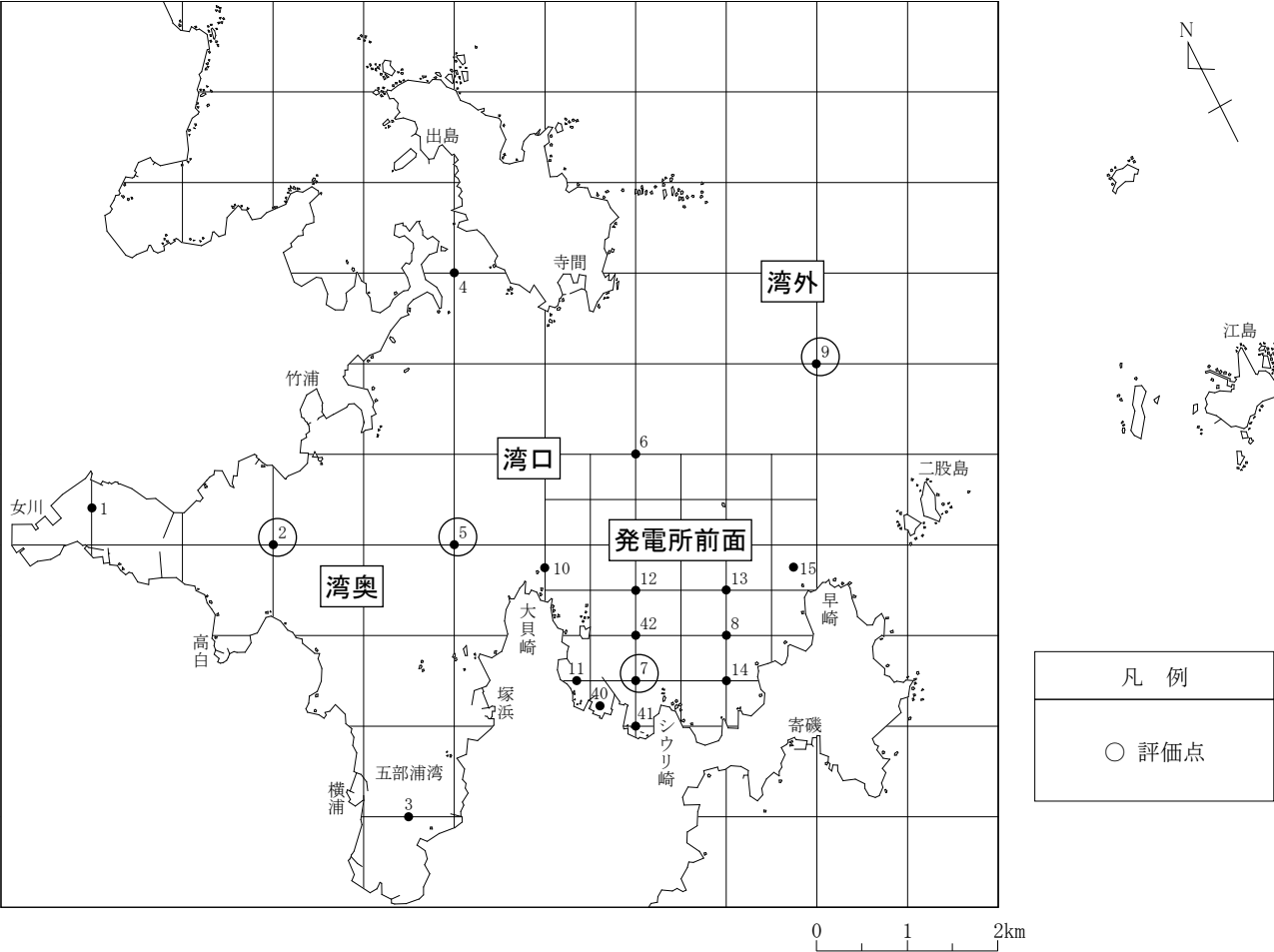


注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

2 数値は各評価点における年間の平均値を示す。

図Ⅲ－2－(3) 底質の評価点別経年変化

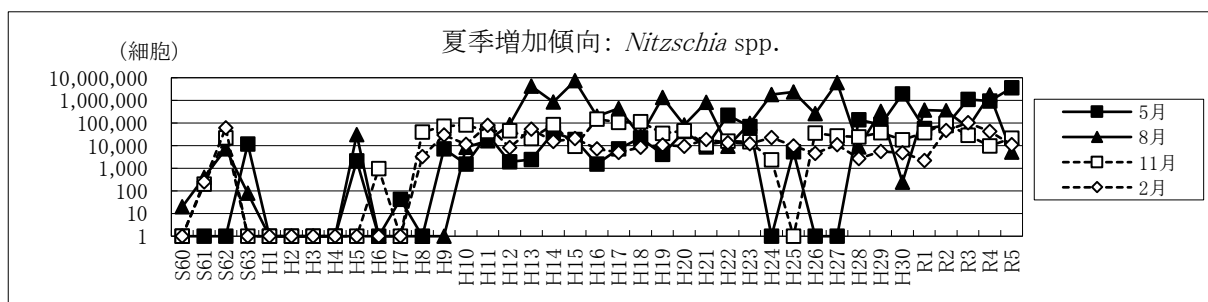
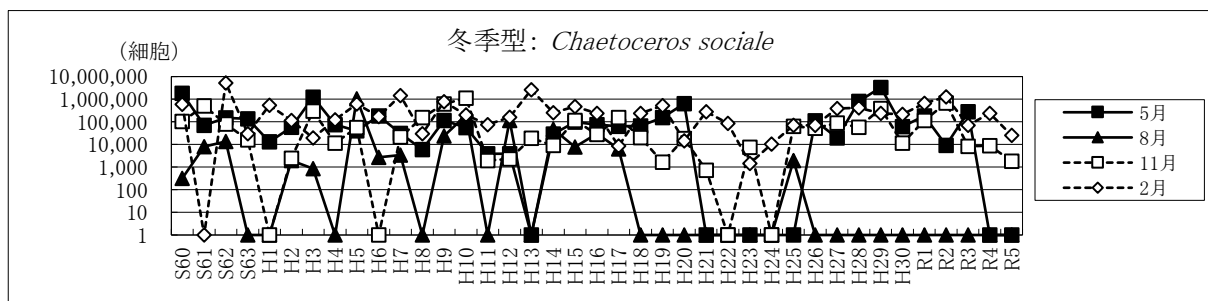
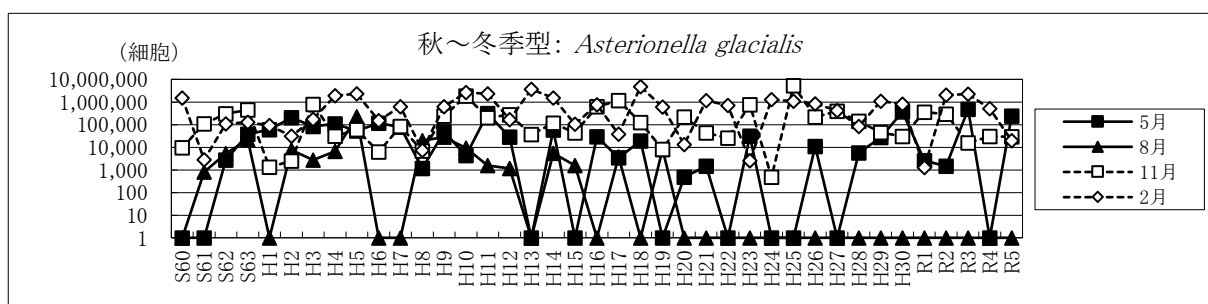
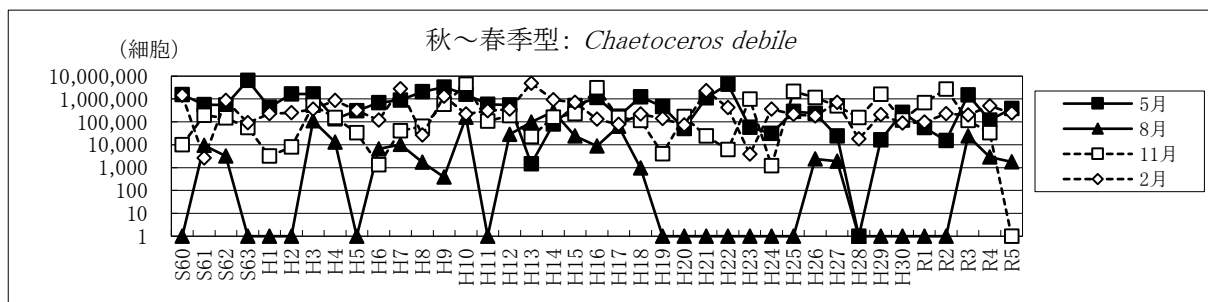
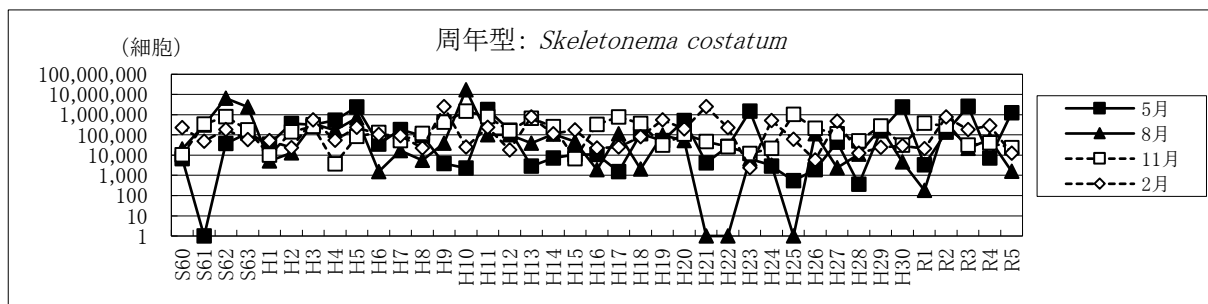
Ⅲ－2 生物調査



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅲ－3－(1) 植物プランクトン調査位置及び評価点

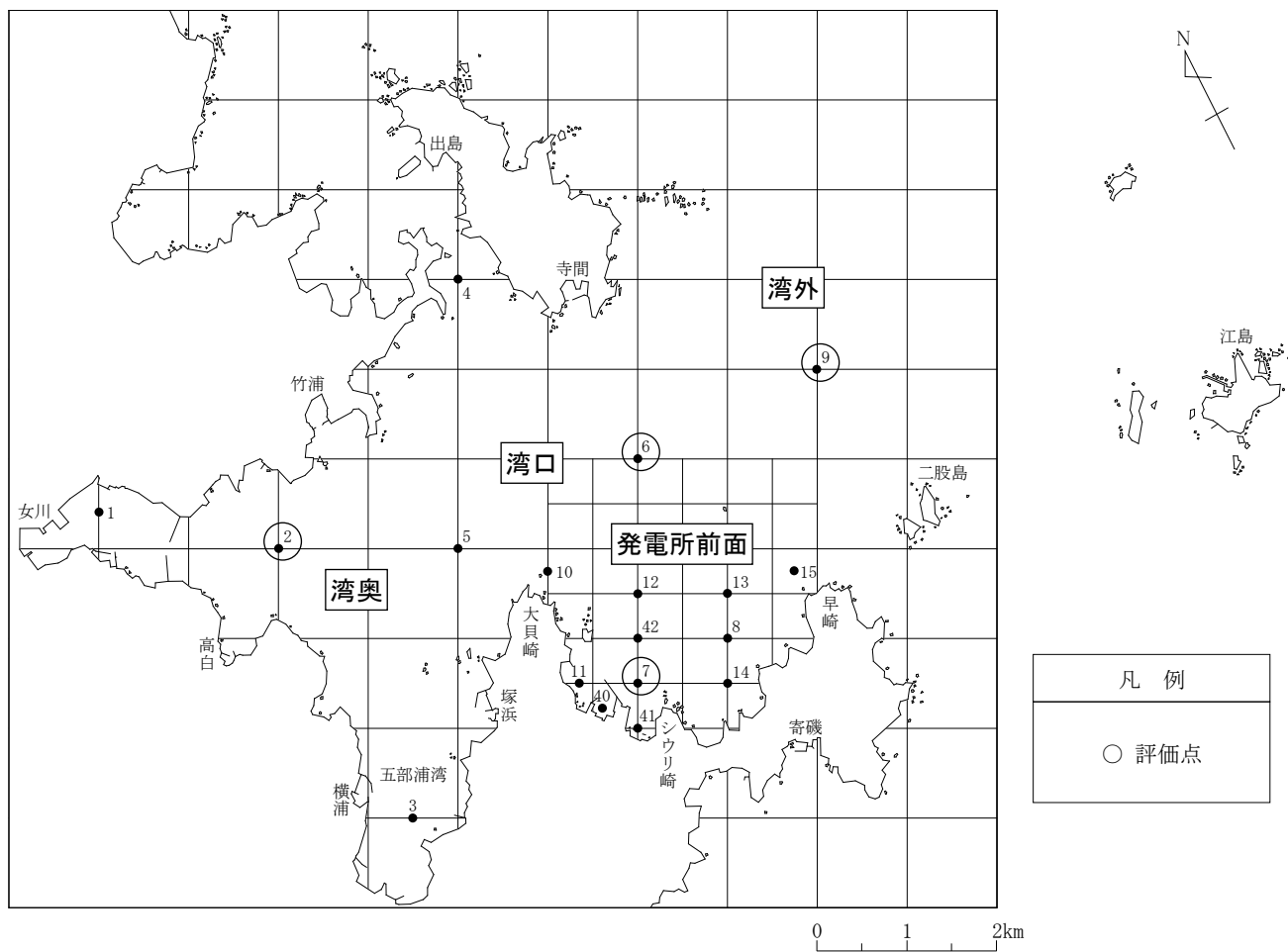


注1 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析により、季節的に特徴のある種を5種選定した。

2 数値は各調査月における評価点の表層及び10m層の総出現細胞数を示す。

3 平成23年5月調査は、6月7日に実施した。

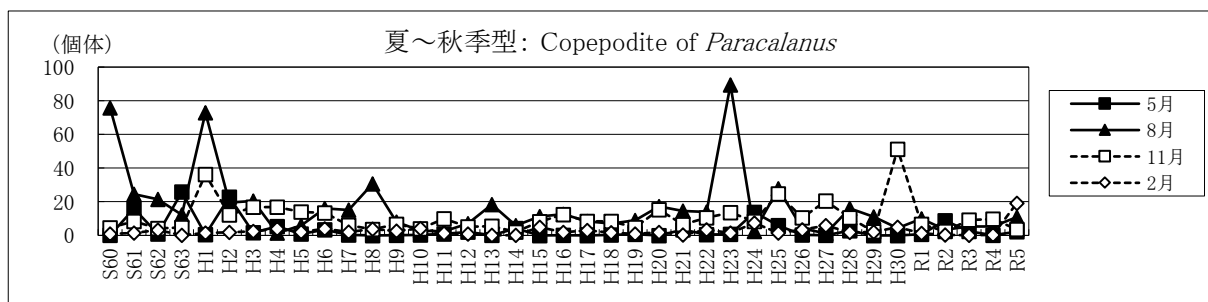
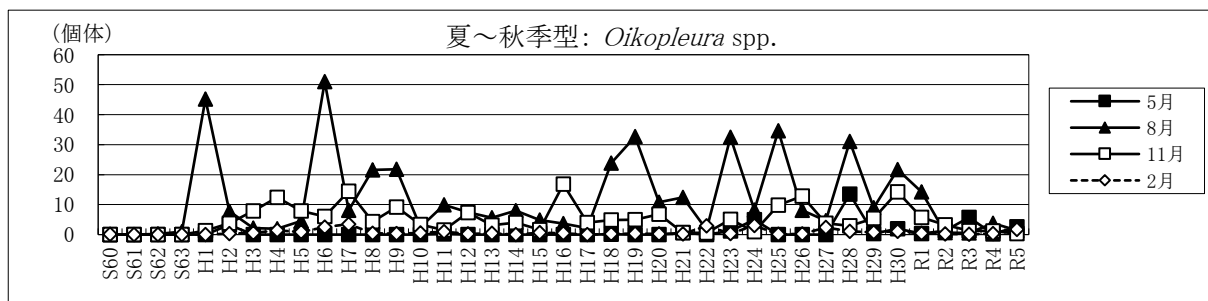
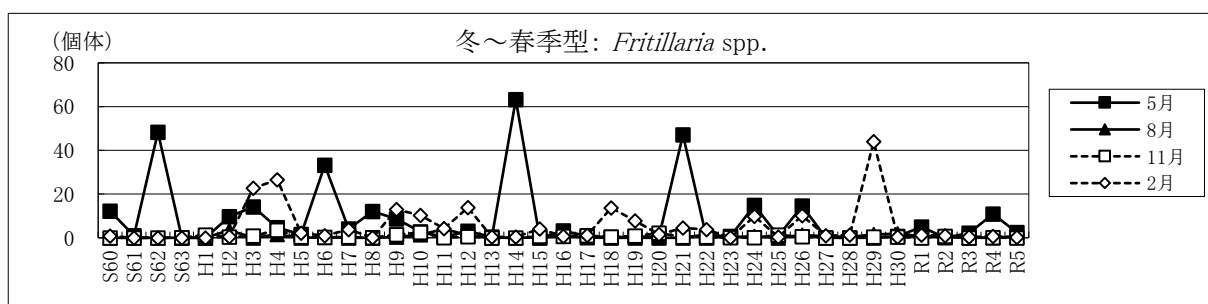
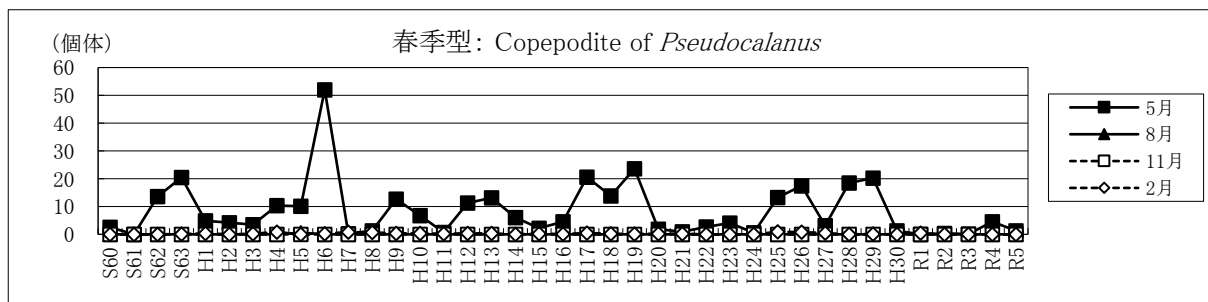
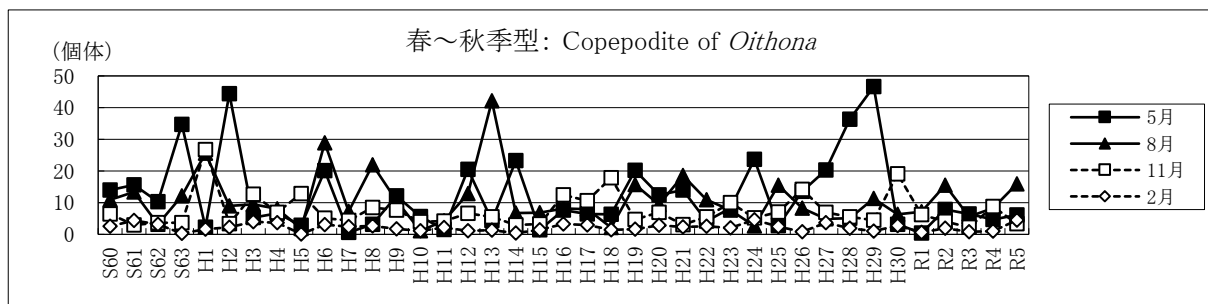
図Ⅲ－3－(2) 植物プランクトン(採水法)代表種の季節別経年変化



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅲ－４－(1) 動物プランクトン調査位置及び評価点

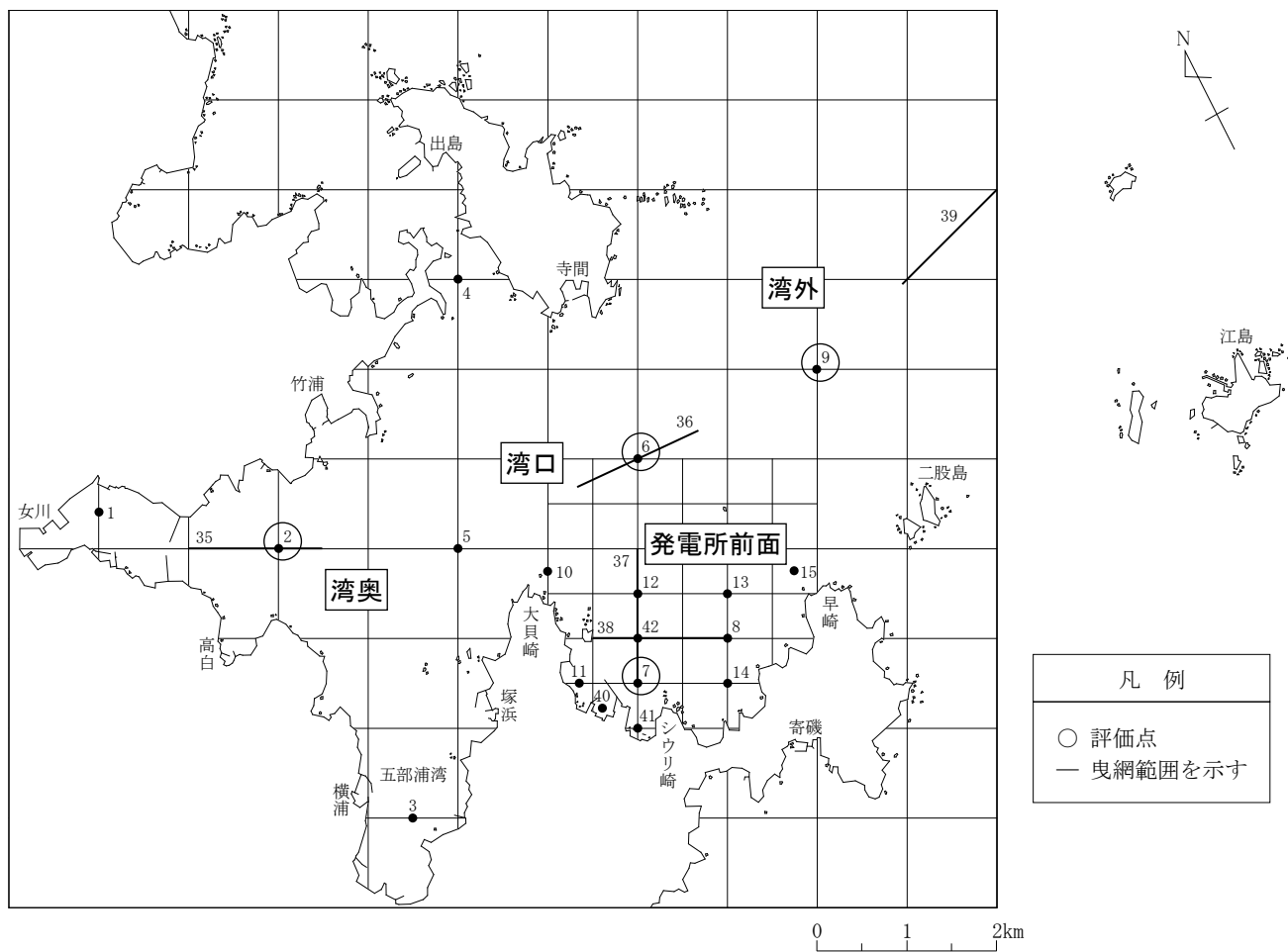


注1 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析により、季節的に特徴のある種を5種選定した。

2 数値は各調査月における評価点の0～5m層及び5～10m層の総出現個体数を示す。

3 平成23年5月調査は、6月7日に実施した。

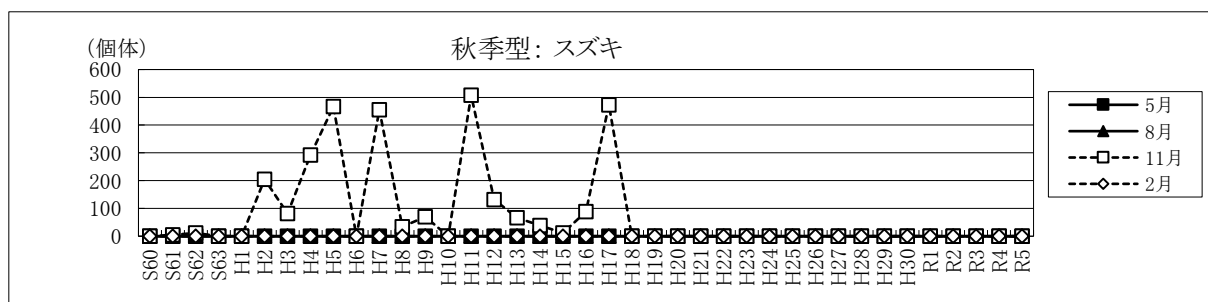
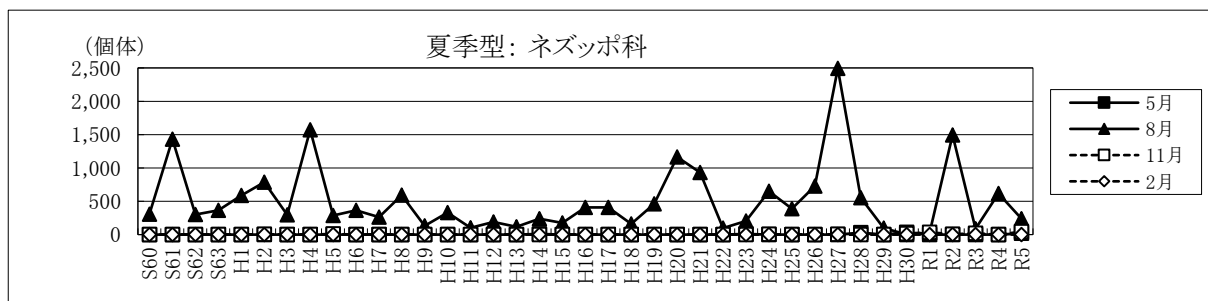
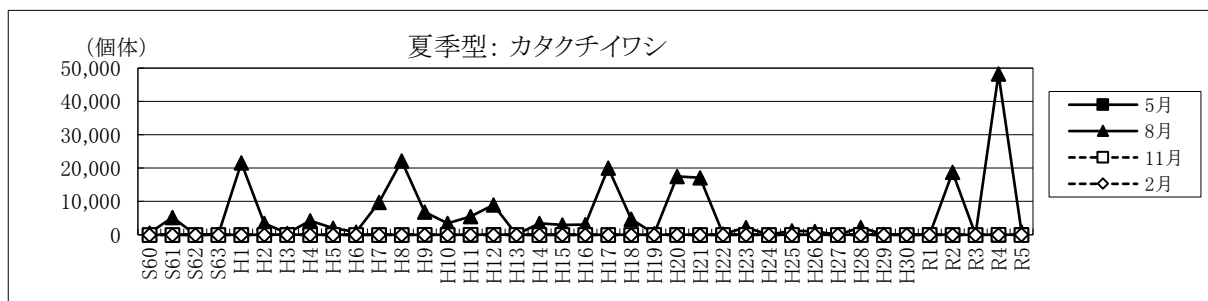
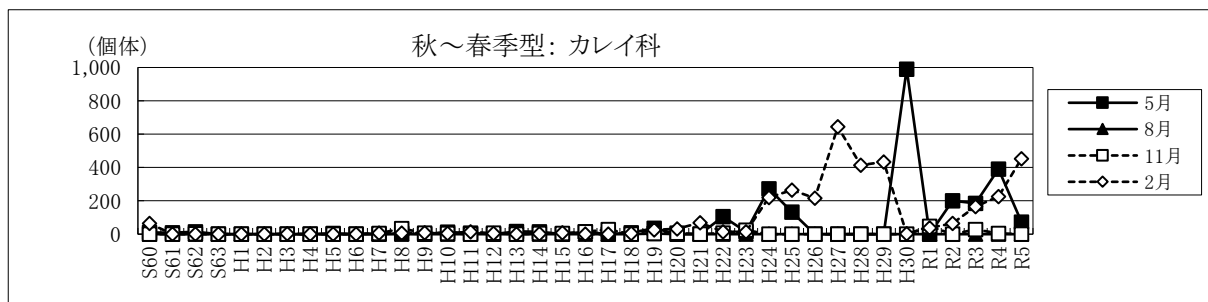
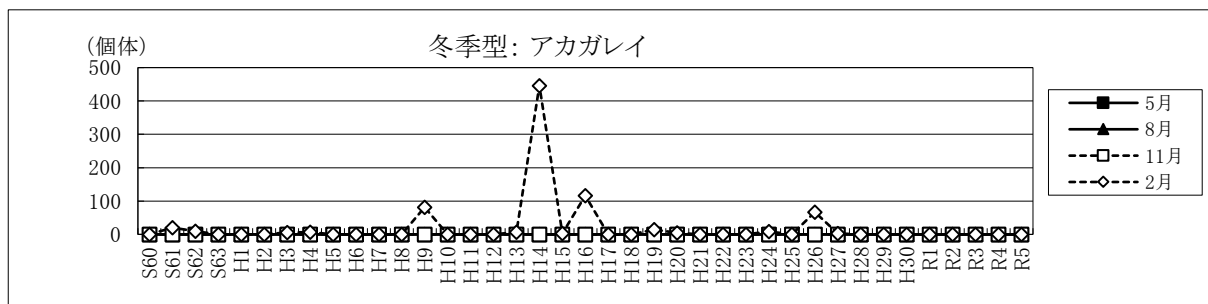
図Ⅲ－4－(2) 動物プランクトン(ネット法)代表種の季節別経年変化



(測定者：東北電力)

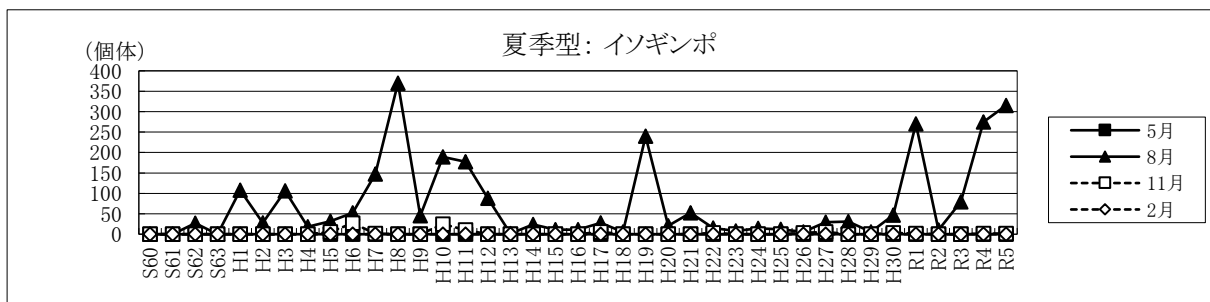
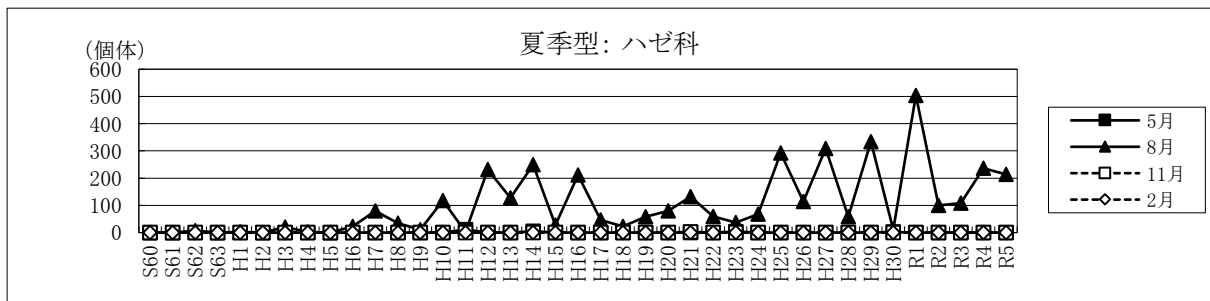
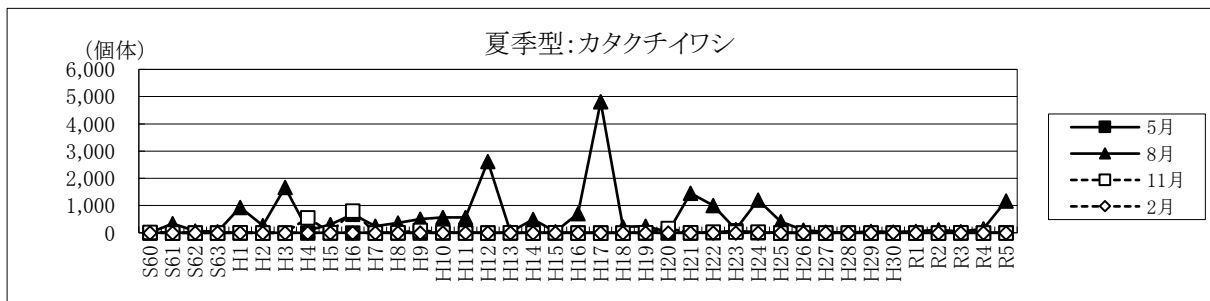
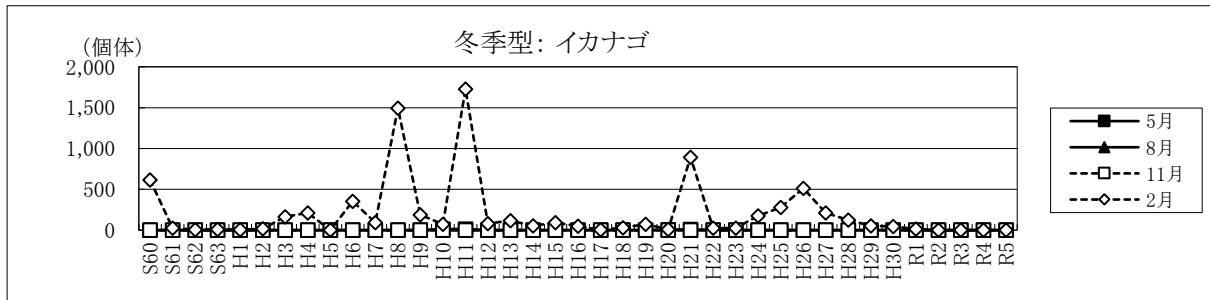
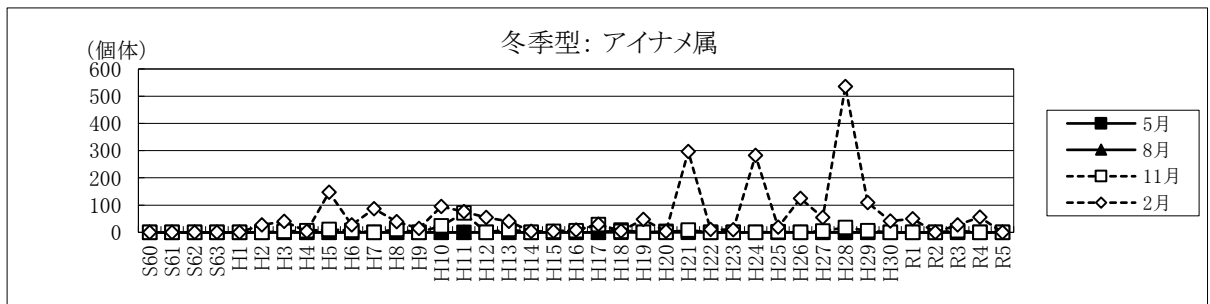
注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅲ－5－(1) 卵・稚仔調査位置及び評価点



- 注1 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析により、季節的に特徴のある種を5種選定した。
 2 数値は各調査月における評価点の表層及び10m層の総出現個体数を示す。
 3 平成23年5月調査は、6月7日に実施した。

図Ⅲ－5－(2) 卵の代表種の季節別経年変化

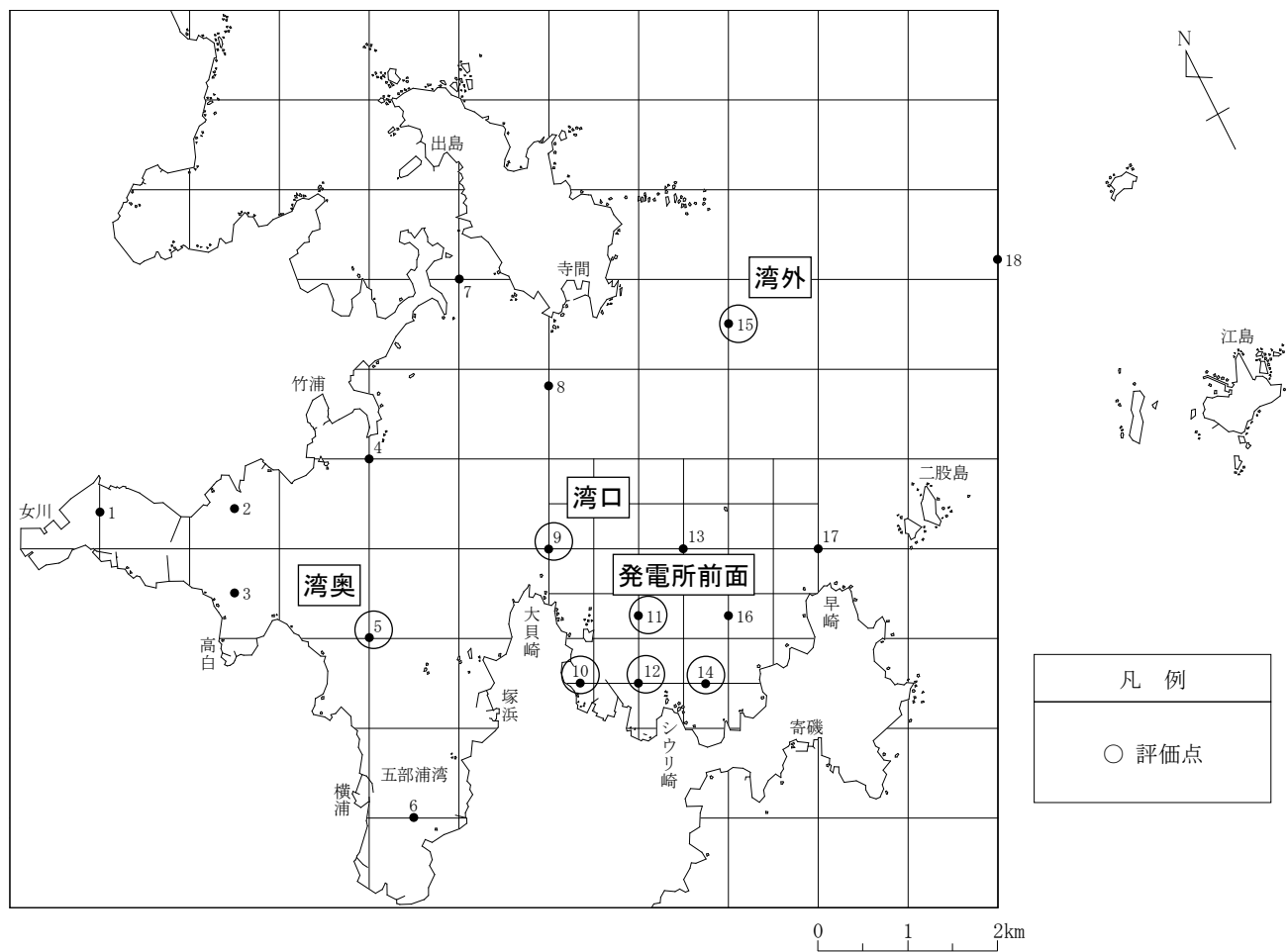


注1 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析により、季節的に特徴のある種を5種選定した。

2 数値は各調査月における評価点の表層及び10m層の総出現個体数を示す。

3 平成23年5月調査は、6月7日に実施した。

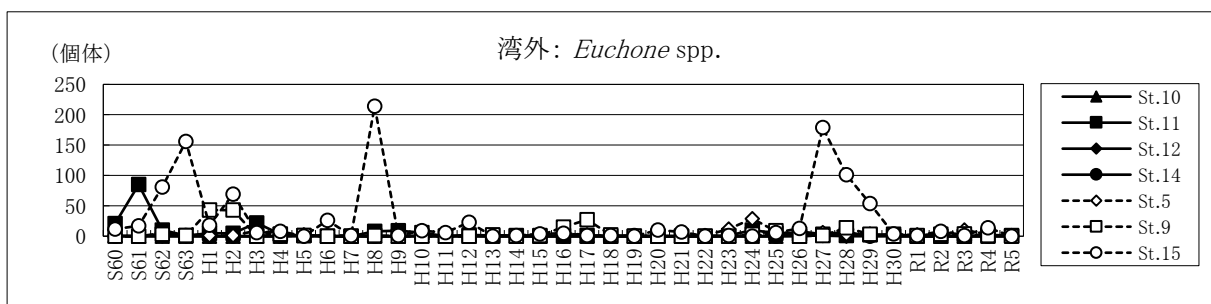
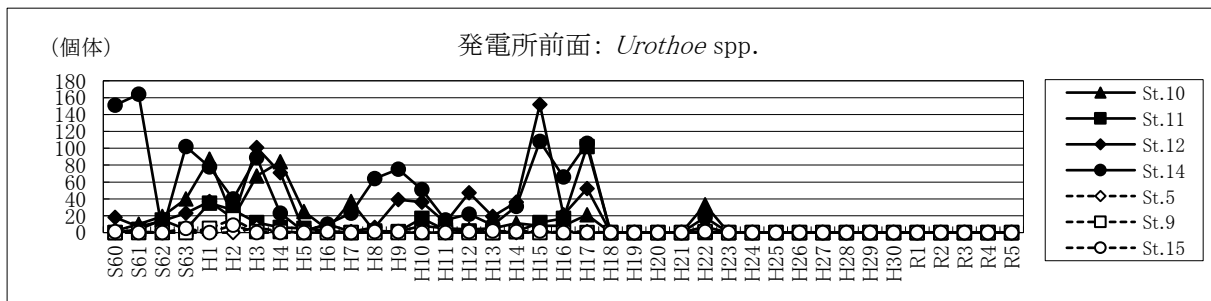
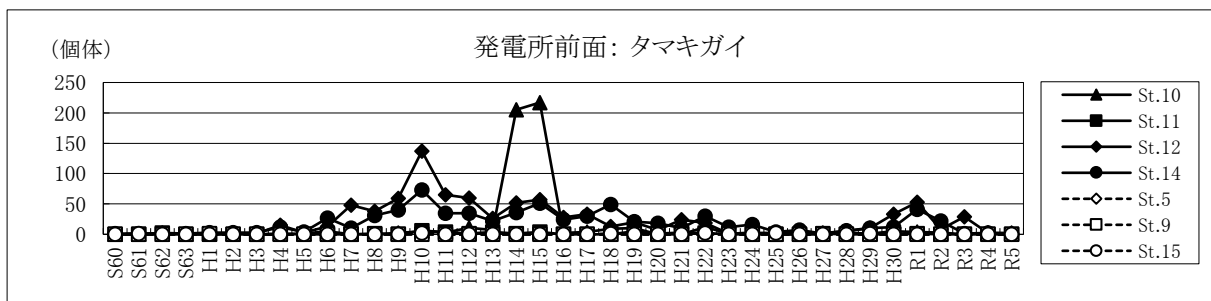
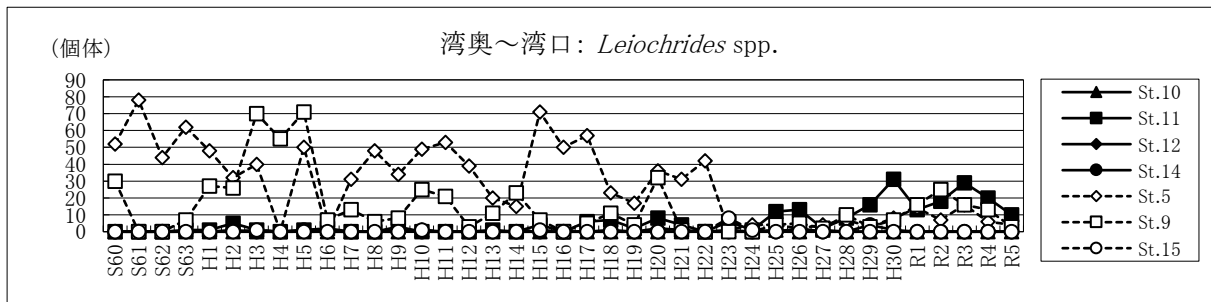
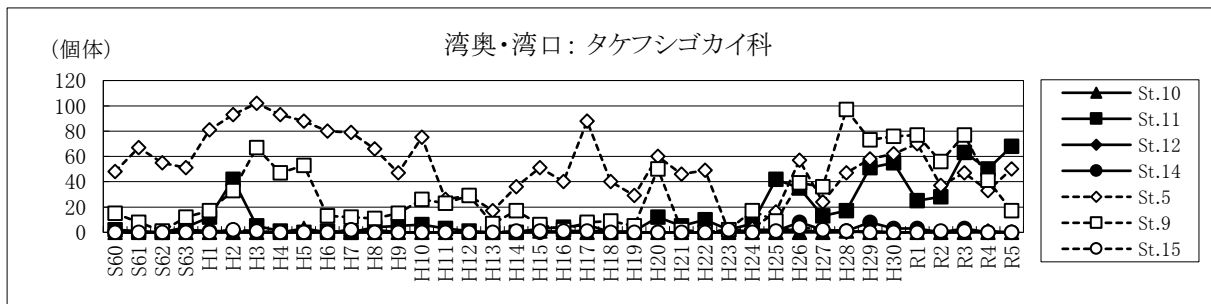
図Ⅲ－5－(3) 稚仔の代表種の季節別経年変化



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

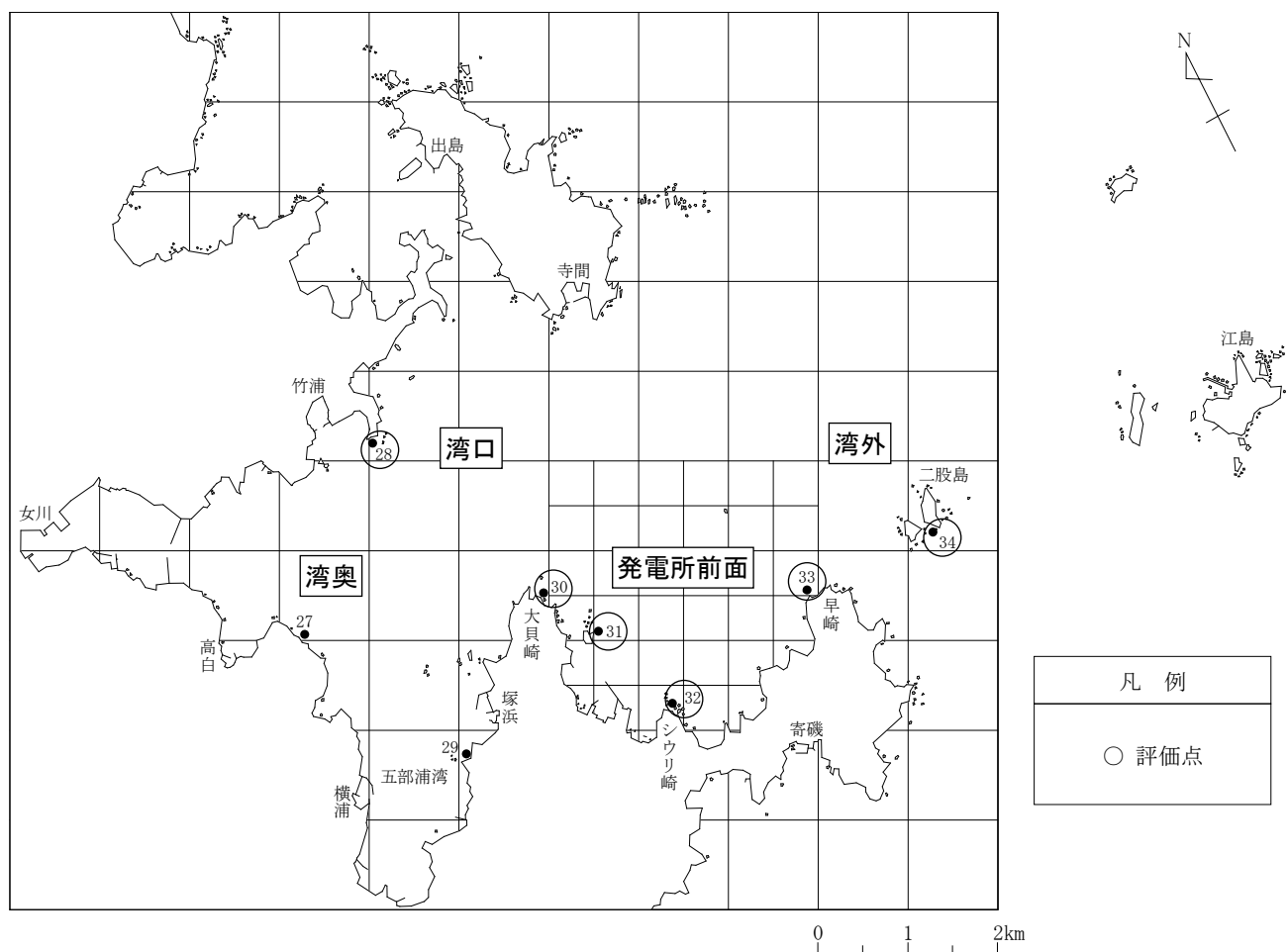
図Ⅲ－6－(1) 底生生物調査位置及び評価点



注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

2 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析より、海区域別で特徴のある種を5種選定した。

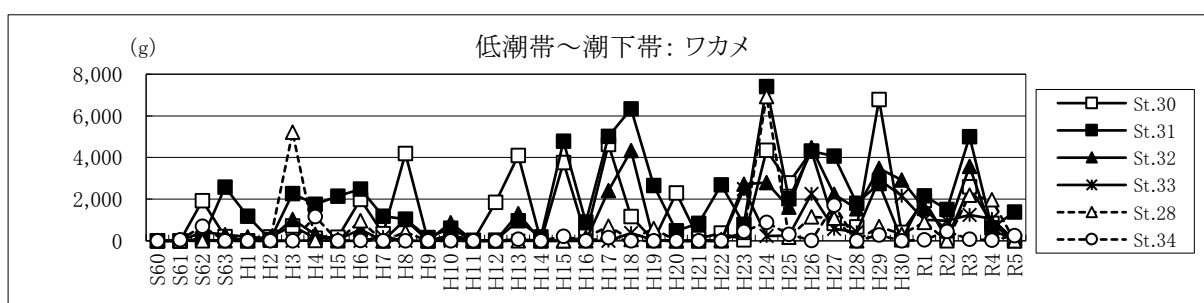
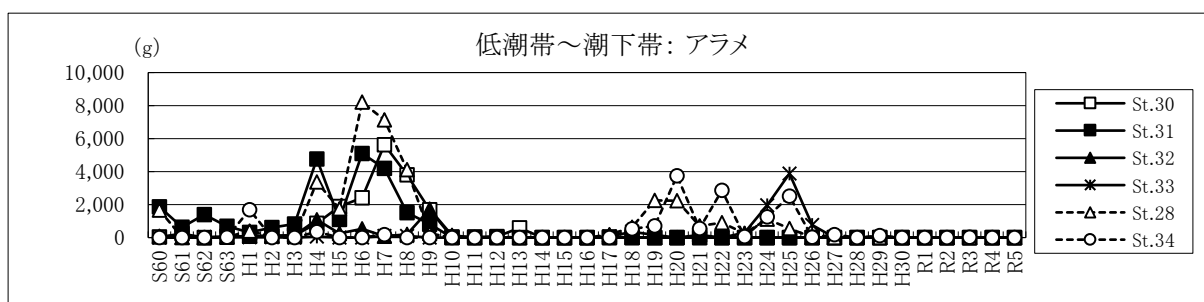
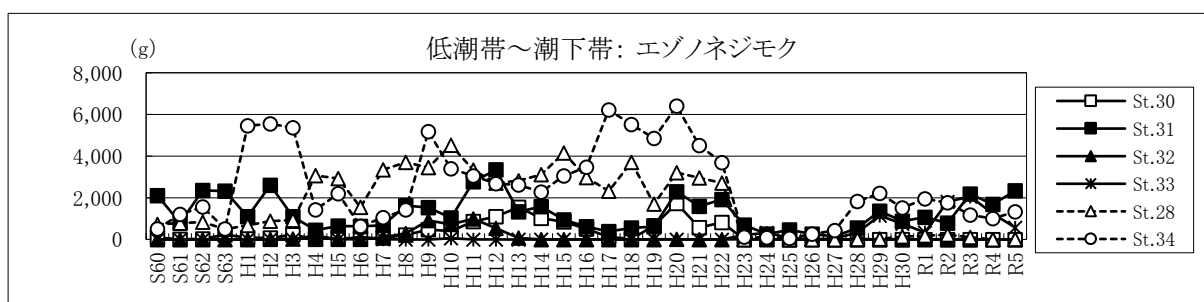
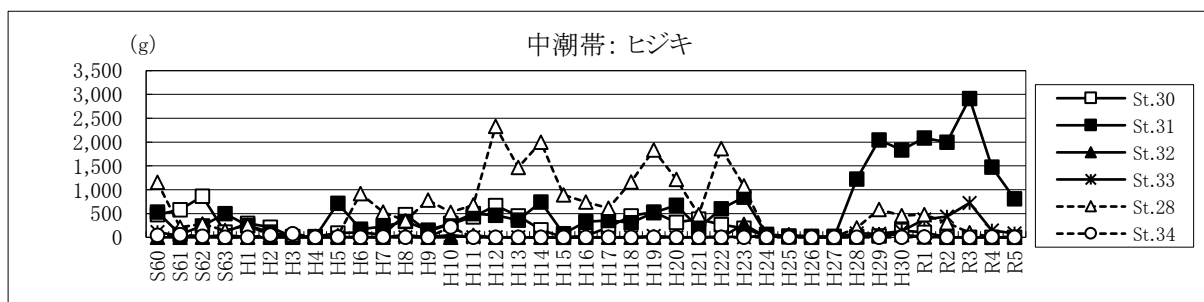
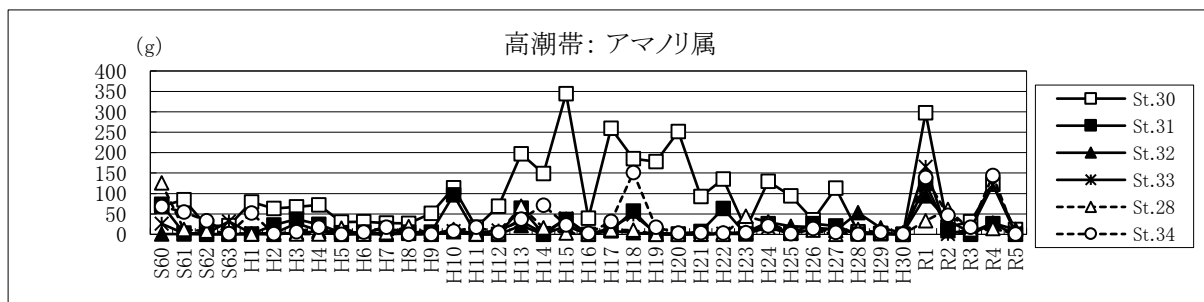
図Ⅲ－6－(2) マクロベントスの代表種の評価点別経年変化



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅲ－7－(1) 潮間帯生物調査位置及び評価点

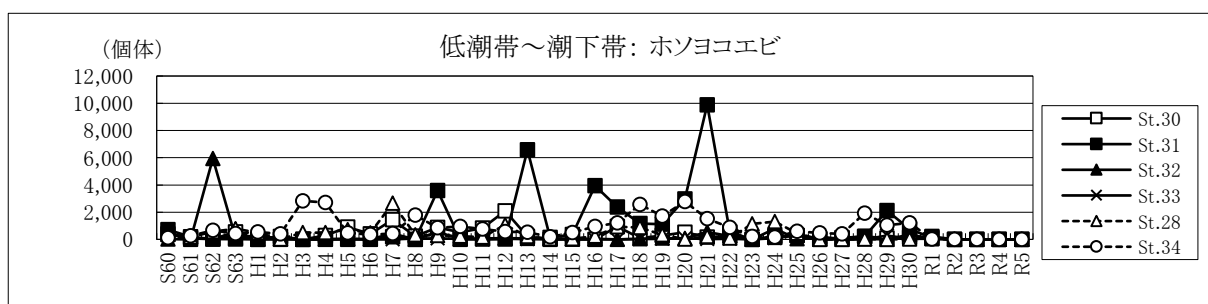
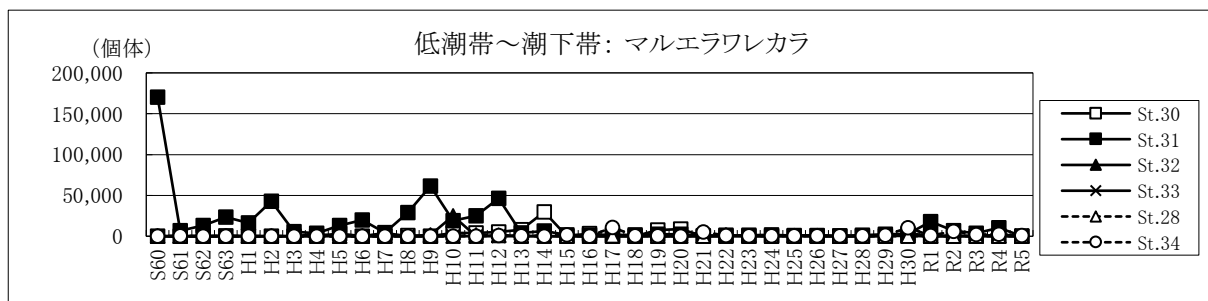
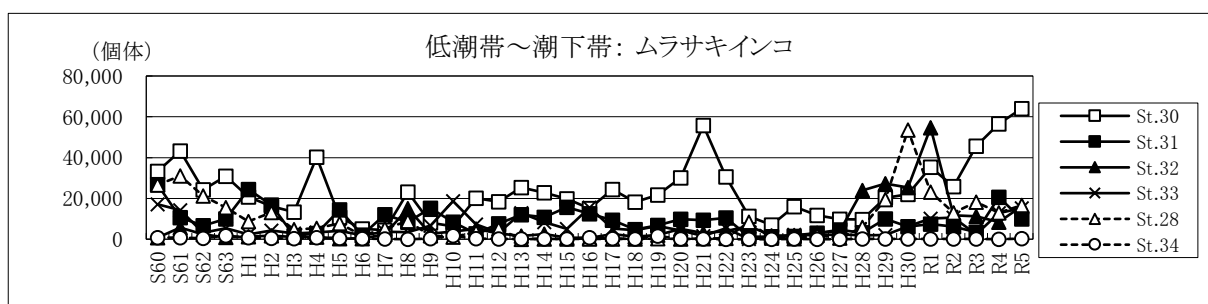
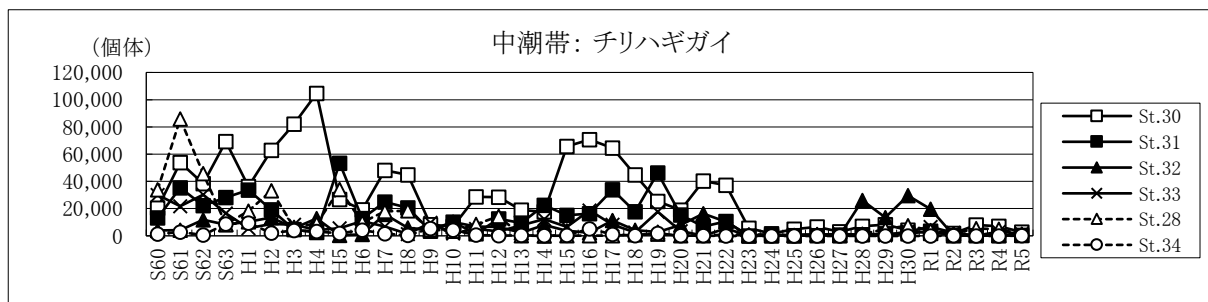
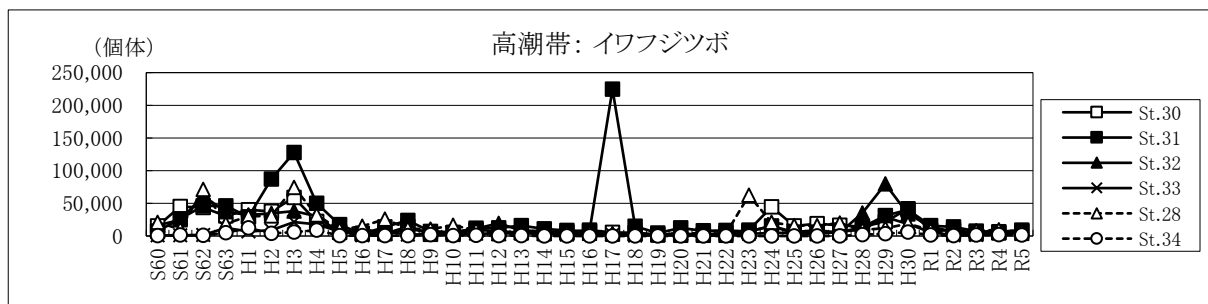


注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

2 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析より、各潮位帯で特徴のある種を5種選定した。

3 数値は各評価点における4潮位帯の年間の総出現湿重量を示す。

図Ⅲ－7－(2) 潮間帯生物(植物)の代表種の評価点別経年変化

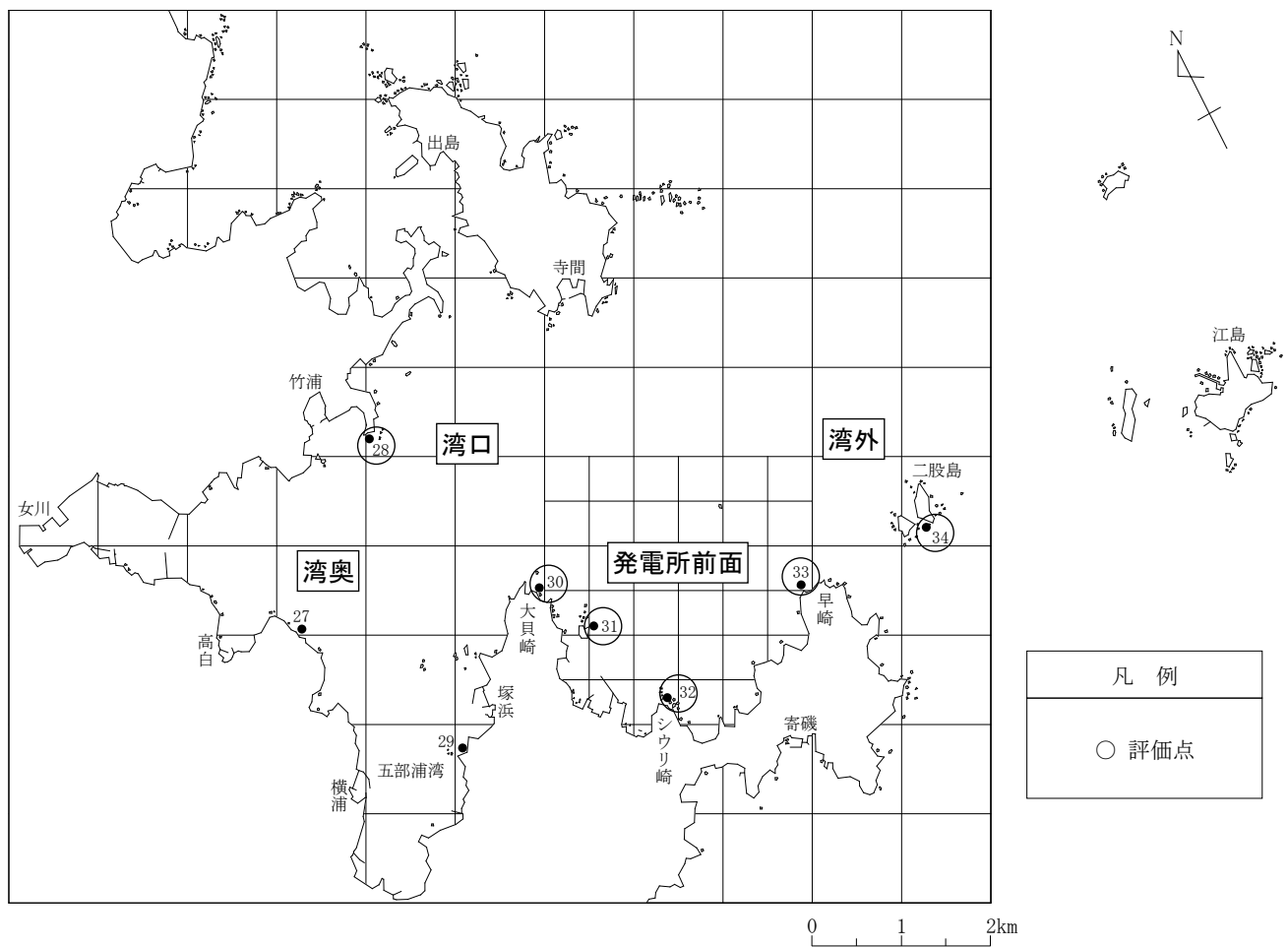


注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

2 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析より、各潮位帯で特徴のある種を5種選定した。

3 数値は各評価点における4潮位帯の年間の総出現個体数を示す。

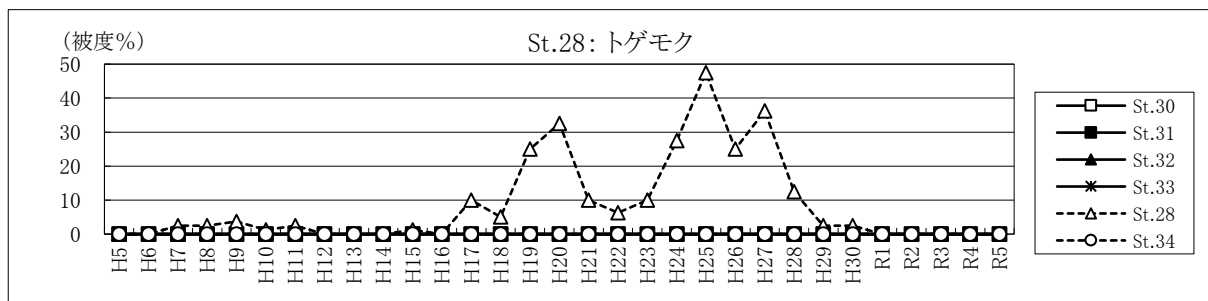
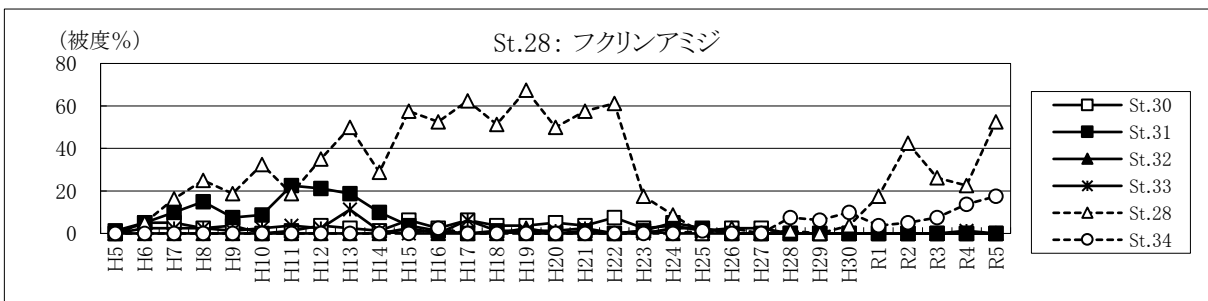
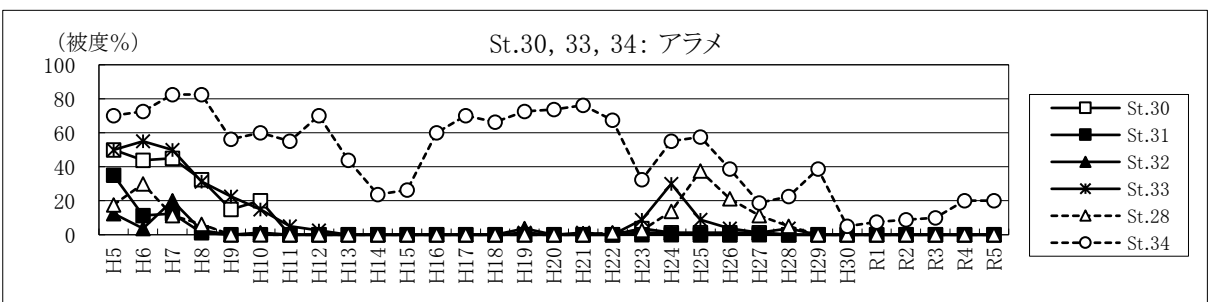
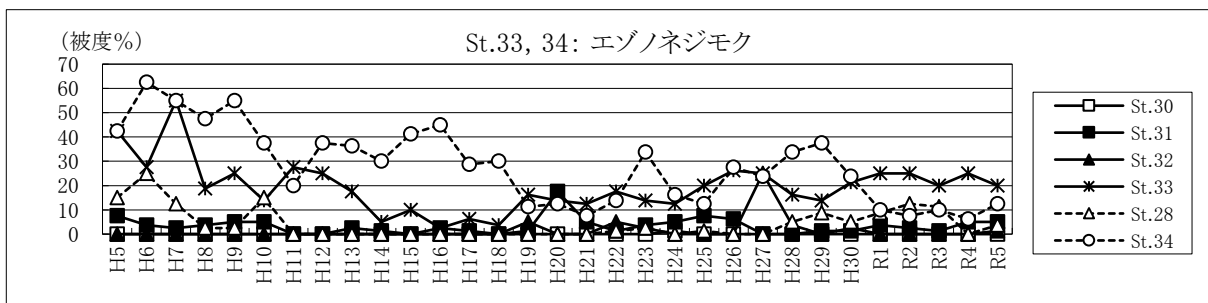
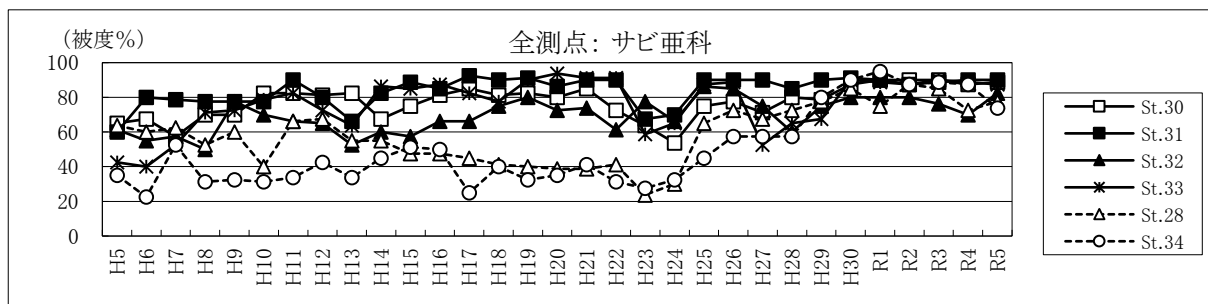
図Ⅲ－7－(3) 潮間帯生物(動物)の代表種の評価点別経年変化



(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅲ－8－(1) 海藻群落調査位置及び評価点



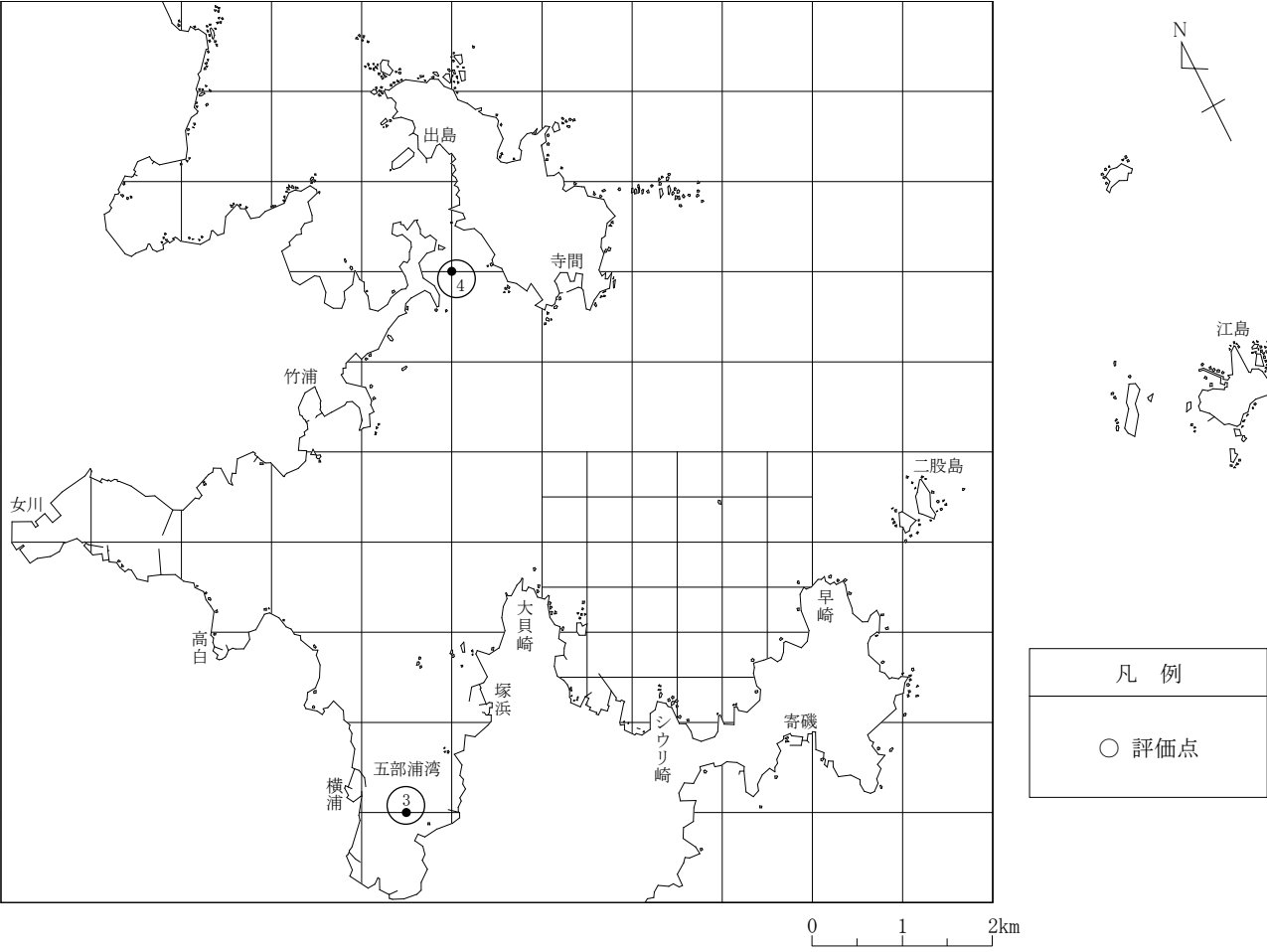
注1 図中の実線は「発電所前面海域」である。

2 平成5年5月～16年11月の主な出現種を用いた統計解析より、海域区別で特徴のある種を5種選定した。

3 数値は各評価点における水深帯別の年間平均被度のうち最大被度を示す。

図Ⅲ－8－(2) 海藻群落の代表種の評価点別経年変化

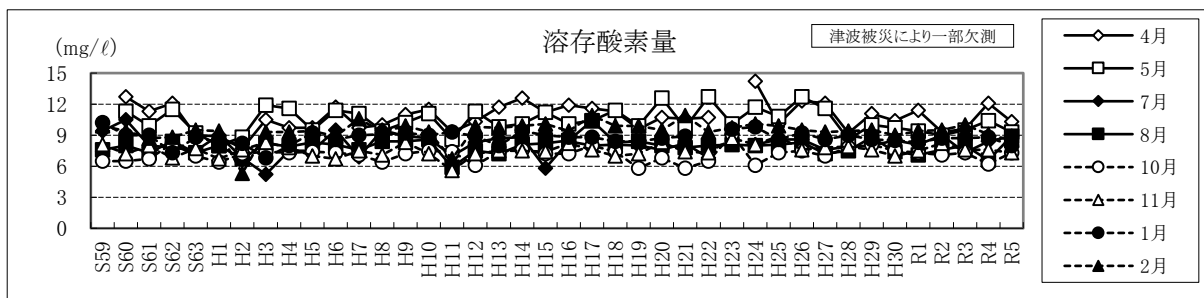
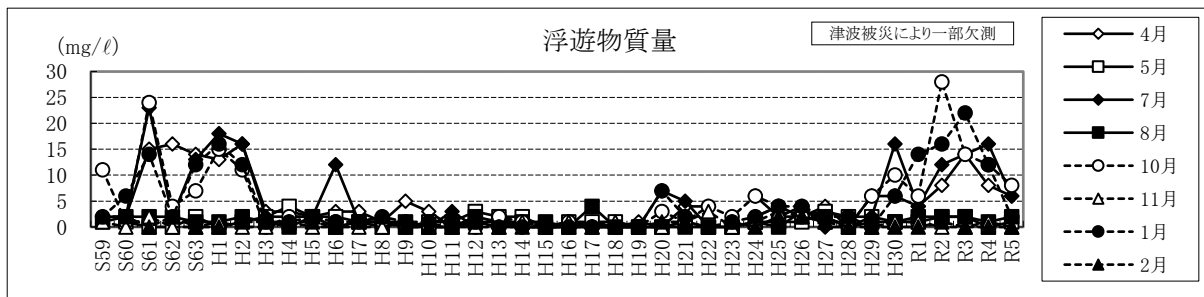
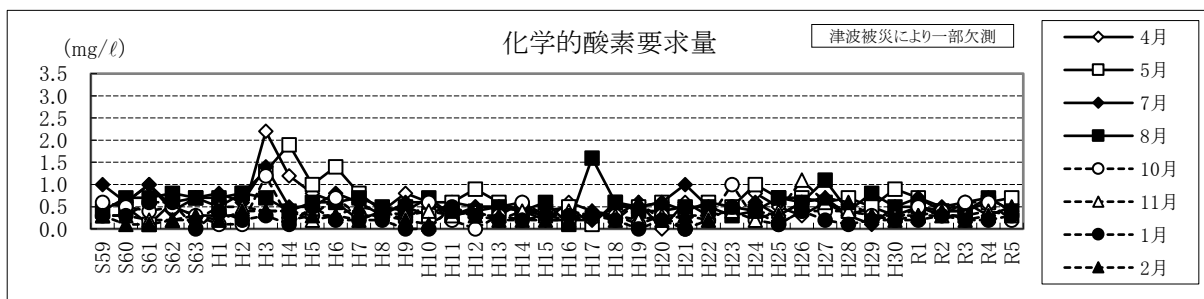
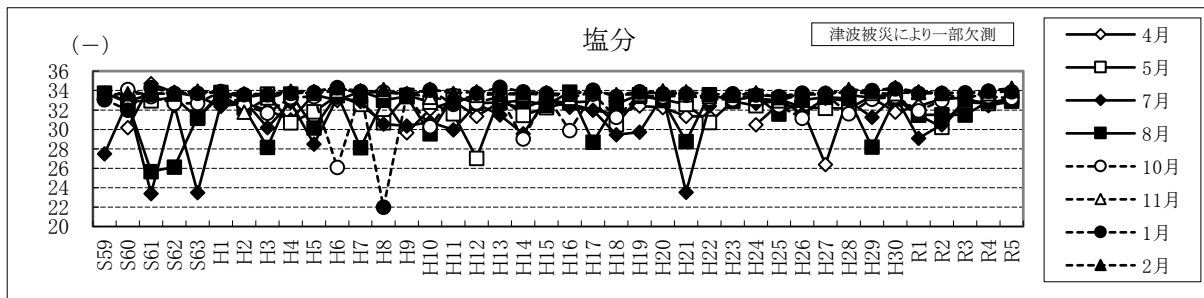
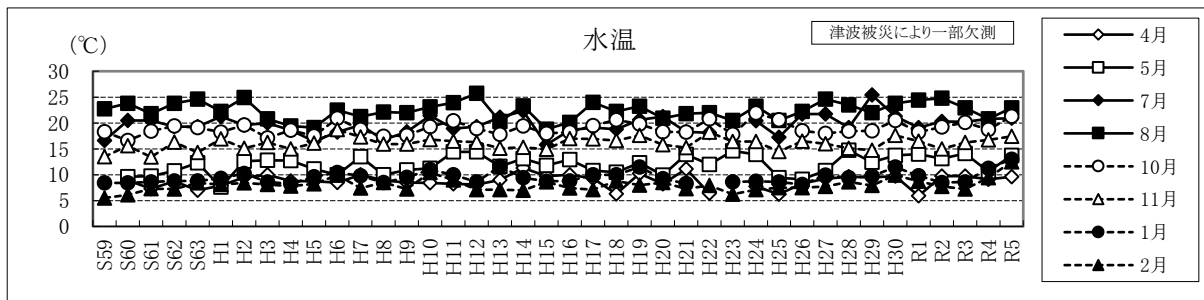
Ⅲ－3 養殖漁場環境



(測定者：宮 城 県)
(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

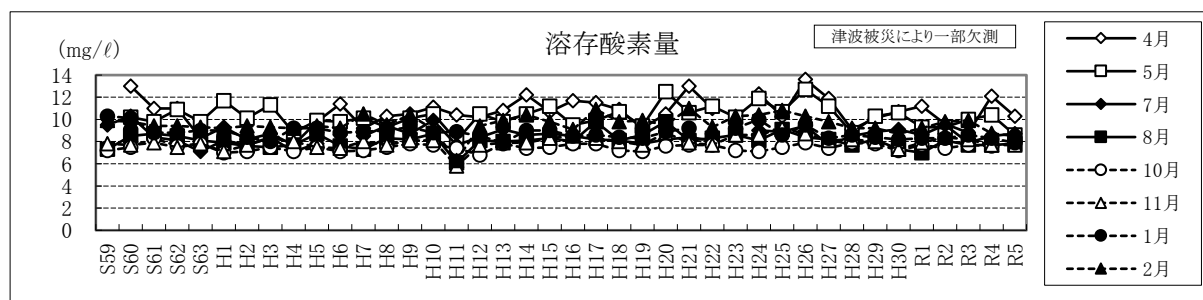
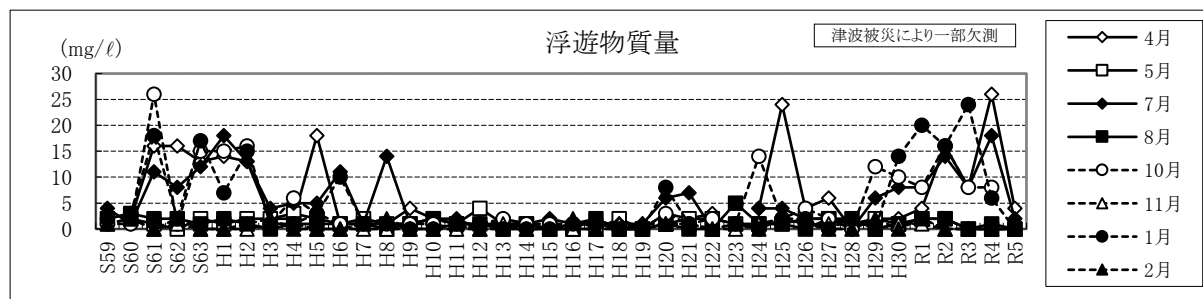
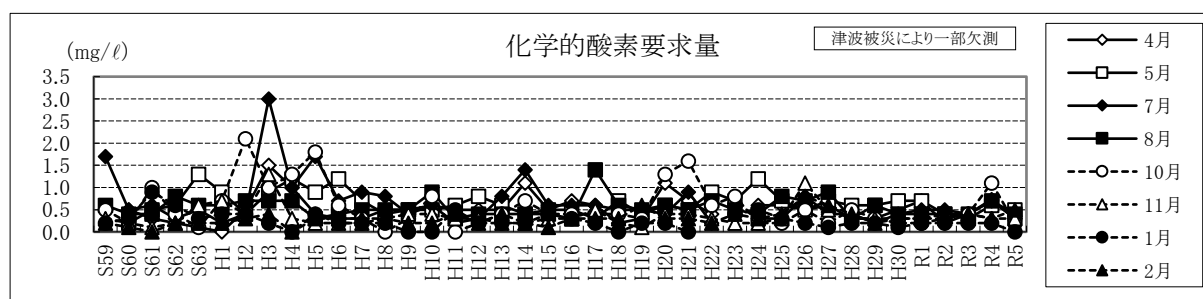
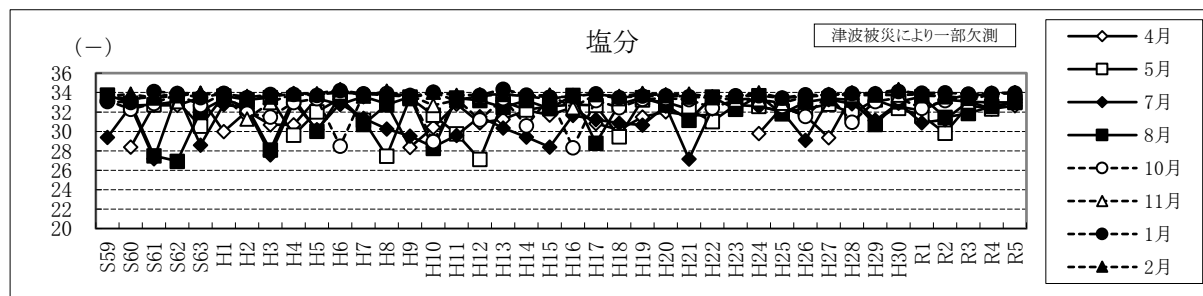
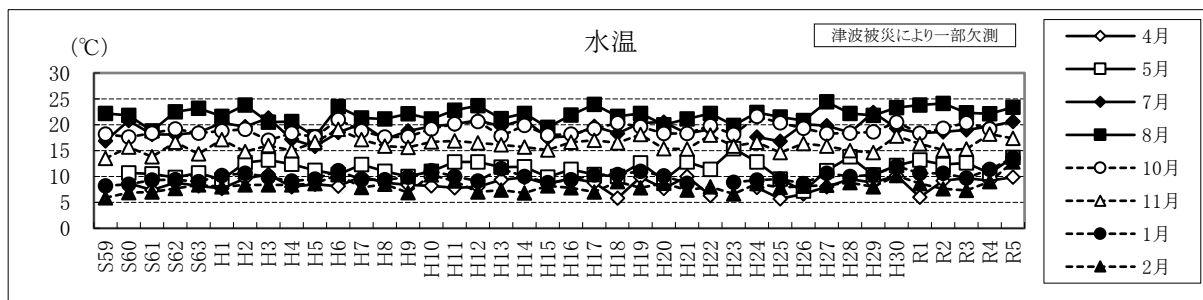
図Ⅲ－9－(1) 養殖漁場環境(水質調査)の評価点



注1 数値は各調査月における五部浦(St.3)の海面下0.5m層の測定値を示す。

2 平成23年度の5月調査は、6月7日に実施した。

図Ⅲ－9－(2) 養殖漁場環境点の水質(海面下0.5m層)の月別経年変化
五部浦(St.3)

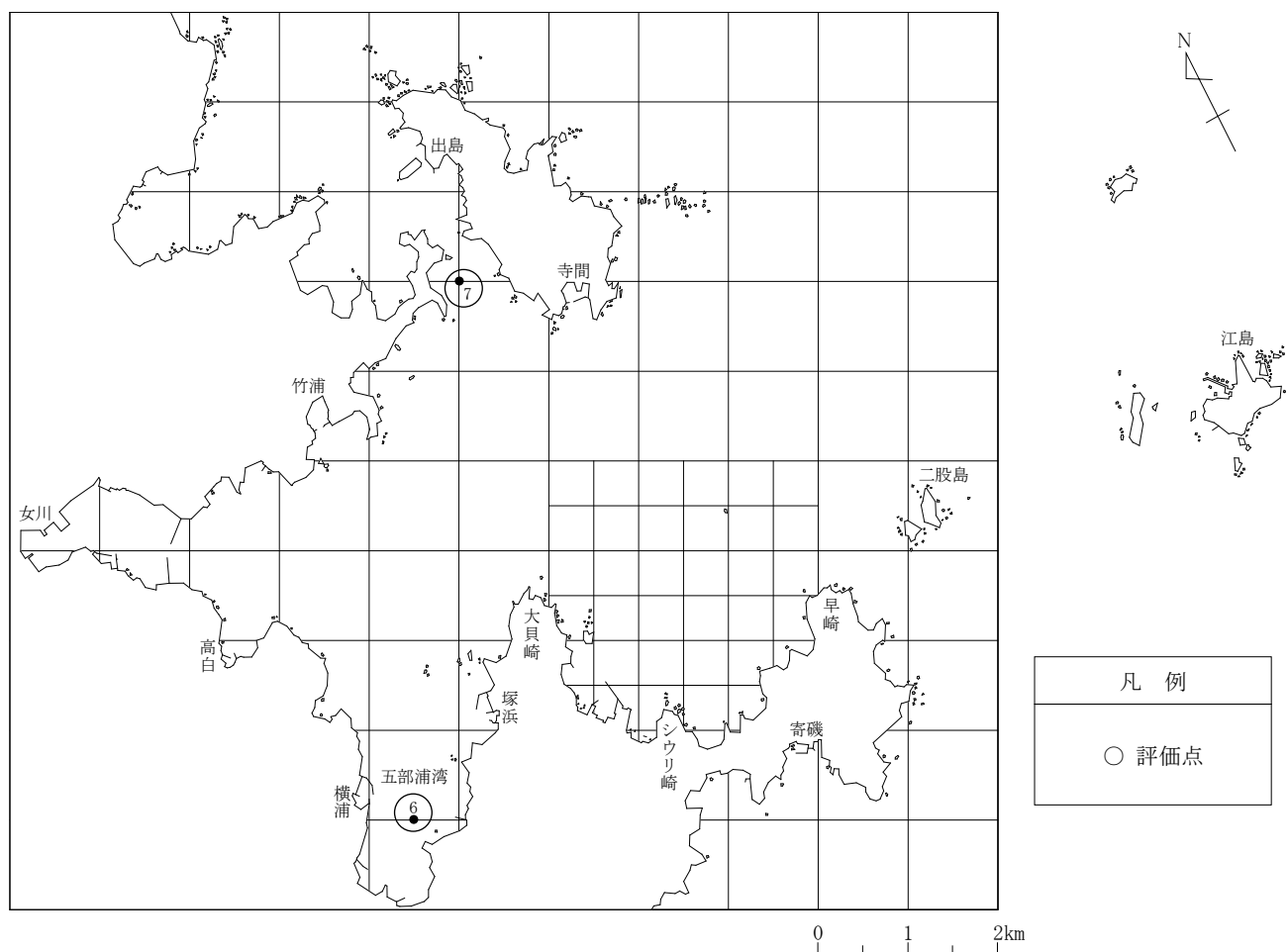


注1 数値は各調査月における出島(St.4)の海面下0.5m層の測定値を示す。

2 平成23年度の5月調査は、6月7日に実施した。

3 令和5年度の10月調査は、水質計の亡失により水温、塩分、浮遊物質及び溶存酸素量が欠測となった。

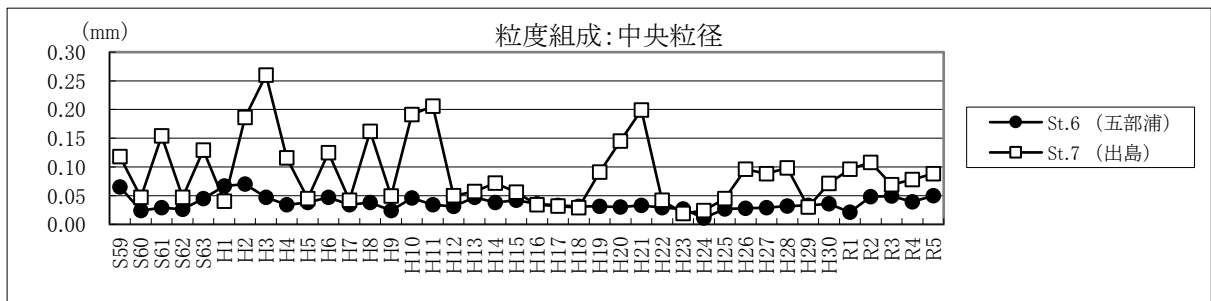
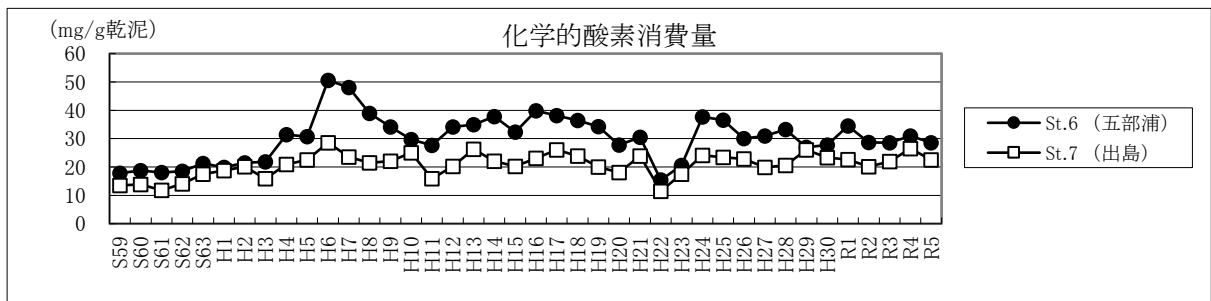
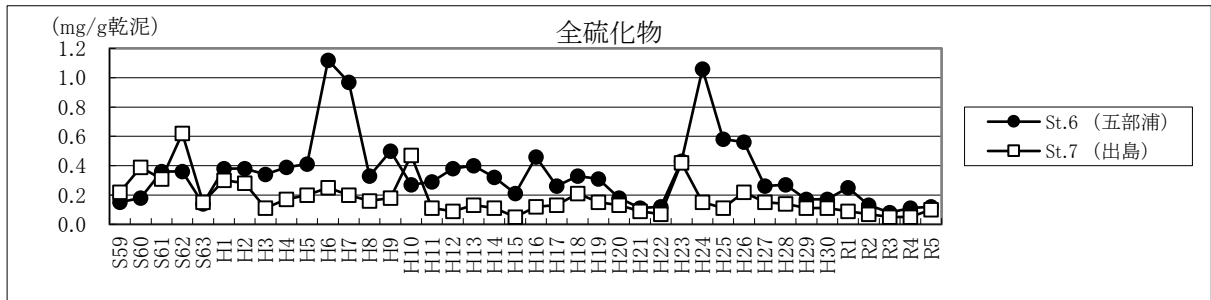
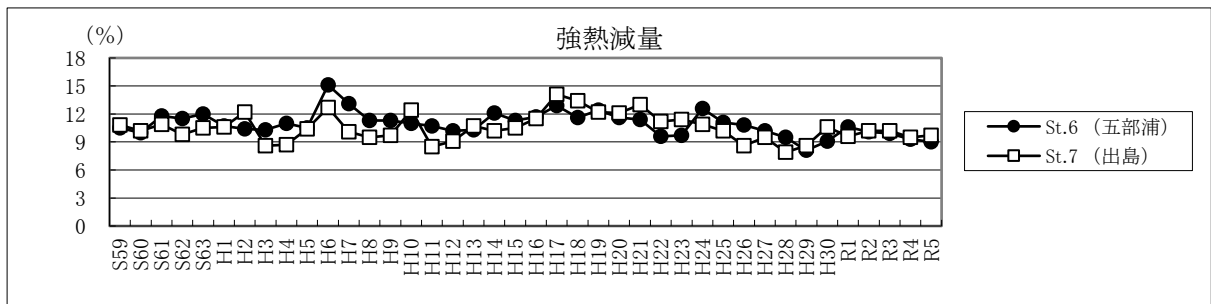
図Ⅲ－9－(3) 養殖漁場環境点の水質(海面下0.5m層)の月別経年変化
出島(St.4)



(測定者：宮 城 県)
(測定者：東北電力)

注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅲ－10－(1) 養殖漁場環境(底質調査)の評価点



注 数値はSt.6(五部浦)及びSt.7(出島)における年間の平均値を示す。

図Ⅲ－10－(2) 底質の養殖漁場環境点別経年変化